



ライオンズクラブ国際協会333-B地区

第72回年次大会

大会テーマ

「未来へつなごう We Serve !」



2026年4月18日(土)

年次大会会場 ライトキューブ宇都宮

後夜祭会場 ホテルマイステイズ宇都宮



2025-2026
ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区ガバナー 前原正義



ガバナー・スローガン

「未来へつなごう We Serve !」

アクティビティ・スローガン

『One for all, All for one』一人は皆のために、皆は一人のために

ガバナー方針

1. 会員のご家族、お子様やお孫さんを家族会員に迎え入れてのライオンズ活動を行い会員増強を図る。
2. ライオンズクラブ間の連携と交流を活性化する。
3. 新規クラブ、支部クラブ、スペシャルティクラブの結成。
4. 薬物乱用防止教室の拡充、地区全域での活動を広める。
5. ライオンズ国際財団 LCIF・シェアリング交付金の有効活用の広報活動。



目次

第72回年次大会日程	3
会場案内図	4
代議員総会及び式典ステージ席図	5
ご挨拶 地区ガバナー 前原正義	6
祝辞 内閣総理大臣 高市早苗	7
栃木県知事 福田富一	8
下野市長 坂村哲也	9
国際会長 A. Pシン	10
第99代ライオンズクラブ国際会長	
GAT会則地域リーダー 山田實紘	11
LCIF理事・元国際理事 鶴嶋浩二	12
国際理事 仁科良三	13
国際理事 田名部智之	14
一般社団法人日本ライオンズ	
理事長 喜多友一	15
公益財団法人日本ライオンズ	
理事長 小野寺眞悟	16
名誉顧問会議長 福田智恵	17
歓迎のご挨拶 年次大会委員長 小池隆男	18
ご来賓ご芳名	19
333-B地区の歴史と歴代ガバナー	20
キャビネット1年の歩み	21
年間報告(ZC・コーディネーター・委員長)	31
年次大会記念アクティビティ	55
地区年次大会組織図	56
地区年次大会議事規則	57
地区年次大会代議員議事運営要項	58
年次大会議事運営構成表	59
各委員会の審議内容	60
年次大会代議員総会次第	61
年次大会地区ガバナー提出議案	62
年次大会式典次第	63
キャビネット幹事報告	64
333-B地区 地区ガバナー候補者推薦手続規則	66
333-B地区 第1および第2副地区ガバナー候補者推薦手続規則	67
地区ガバナー候補者ご挨拶及び経歴書	71
第1副地区ガバナー候補者ご挨拶及び経歴書	73
第2副地区ガバナー候補者ご挨拶及び経歴書	75
国際理事候補者ご挨拶及び経歴書	77
決算報告書及び会計監査報告書(2024.7.1～2025.6.30)	83
中間決算報告書及び会計監査報告書(2025.7.1～2025.12.31)	88
年次大会アワード	95
第72回年次大会登録者名簿	109
物故会員ご尊名	111



ライオンズクラブ国際協会333-B地区 第72回年次大会日程

4月18日(土)

キャビネット関係 準備

ライトキューブ宇都宮

8:00 ~ 10:00

第72回 年次大会

会 場 / ライトキューブ宇都宮 1階大ホール西側

受 付 / 代 議 員 受 付 (投票) 10:00 ~ 10:20

一 般 受 付 10:00 ~ 12:00

日 程 / 各 委 員 会 10:30 ~ 10:45

資格審査委員会

議事運営委員会

指名選挙委員会

国際理事候補者推薦手続委員会

決議委員会

代 議 員 総 会 11:00 ~ 12:00

昼 食 12:00 ~ 14:00

ア ト ラ ク シ ョ ン 12:30 ~ 13:30

・中大領大杉囃子保存会

・ピアニスト大野紘平 演奏

・オペラ歌手 マテ・カマラス

大 会 式 典 14:00 ~ 16:00

第72回 年次大会後夜祭

会 場 / ホテルマイステイズ宇都宮

受 付 / 17:00 ~ 17:50

日 程 / 18:00 ~ 20:00

ア ト ラ ク シ ョ ン

・Blue Nostalgia 演奏

ピアニスト 大野紘平と尺八奏者 前田健志による音楽ユニット

・zizu 演奏

女性2人組アカペラグループ FNS27時間テレビ ハモネプハイスクール優勝グループ

5月30日(土)

第72回年次大会記念チャリティゴルフ大会

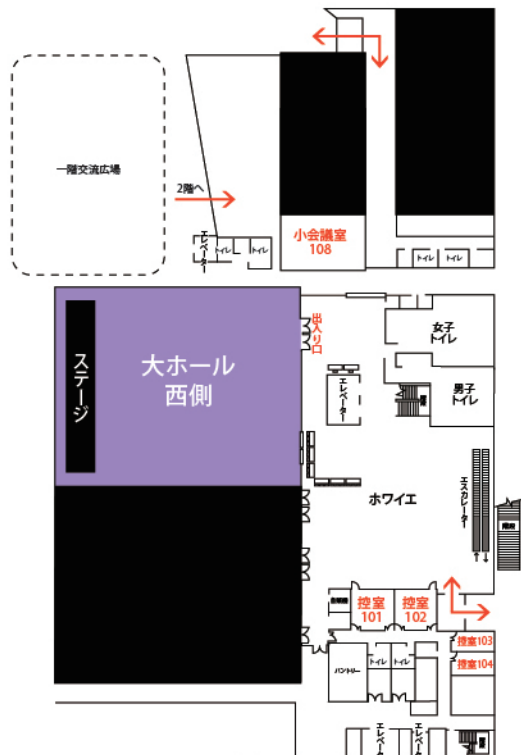
会 場 / 太平洋クラブ益子PGAコース



ステージ

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>日光</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>宇都宮中央</td></tr> <tr><td>宇都宮西</td><td></td></tr> </table>	日光			宇都宮中央	宇都宮西		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td>令夫人</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>足利西</td></tr> <tr><td></td><td>岩舟</td><td>佐野</td></tr> <tr><td>足利</td><td></td><td>田沼</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>足利中央</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>葛生</td></tr> </table>		令夫人				足利西		岩舟	佐野	足利		田沼			足利中央			葛生														
日光																																							
	宇都宮中央																																						
宇都宮西																																							
	令夫人																																						
		足利西																																					
	岩舟	佐野																																					
足利		田沼																																					
		足利中央																																					
		葛生																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>今市</td><td>宇都宮 ひかり</td></tr> <tr><td>宇都宮友愛</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>大田原</td></tr> <tr><td>黒磯</td><td></td></tr> </table>	今市	宇都宮 ひかり	宇都宮友愛			大田原	黒磯		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>小山</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>下野</td><td></td></tr> <tr><td>小山 城南</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>栃木</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>小山西</td><td>小山東</td></tr> <tr><td>藤岡</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>小山FC</td><td></td></tr> </table>	小山				下野		小山 城南			栃木				小山西	小山東	藤岡				小山FC		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td>佐野中央</td></tr> <tr><td></td><td>栃木うづま</td></tr> <tr><td></td><td>大平</td></tr> <tr><td></td><td>栃木セントラル</td></tr> </table>		佐野中央		栃木うづま		大平		栃木セントラル
今市	宇都宮 ひかり																																						
宇都宮友愛																																							
	大田原																																						
黒磯																																							
小山																																							
	下野																																						
小山 城南																																							
栃木																																							
	小山西	小山東																																					
藤岡																																							
	小山FC																																						
	佐野中央																																						
	栃木うづま																																						
	大平																																						
	栃木セントラル																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>那須野々原</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>壬生</td></tr> <tr><td>西那須野</td><td></td></tr> <tr><td>宇都宮おおるり高根沢</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>宇都宮</td></tr> <tr><td></td><td>宇都宮河内 ワイン</td></tr> </table>	那須野々原			壬生	西那須野		宇都宮おおるり高根沢			宇都宮		宇都宮河内 ワイン	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td>鹿沼高根沢</td><td>宇都宮東</td></tr> <tr><td></td><td>氏家</td><td>芳賀益子</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>宇都宮北</td></tr> </table>		鹿沼高根沢	宇都宮東		氏家	芳賀益子			宇都宮北	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td>宇都宮マロニエ</td></tr> <tr><td></td><td>真岡</td></tr> </table>		宇都宮マロニエ		真岡												
那須野々原																																							
	壬生																																						
西那須野																																							
宇都宮おおるり高根沢																																							
	宇都宮																																						
	宇都宮河内 ワイン																																						
	鹿沼高根沢	宇都宮東																																					
	氏家	芳賀益子																																					
		宇都宮北																																					
	宇都宮マロニエ																																						
	真岡																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>石橋</td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>				石橋							<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>											<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>																	
	石橋																																						

— 入り口 —



- 【小会議室 108】**
各委員会 (10:30 ~ 10:45)
1. 資格審査委員会
 2. 議事運営委員会
 3. 指名選挙委員会
 4. 国際理事候補者推薦手続委員会
 5. 決議委員会

【控室 101】 (9:00 ~ 17:00)
マテ・カマラス / 大野紘平

【控室 102】 (9:00 ~ 17:00)
中大領大杉囃子保存会

【控室 103】 (9:00 ~ 17:00)
救護

【控室 104】
決議委員会 (12:00 ~ 12:15)
来賓 (13:30 ~)



第72回年次大会 代議員総会ステージ席図

前会計監査委員	会計監査委員	前会計監査委員 前キャビネット会計	WYPT コイデイナーター	LCIF コイデイナーター	GST コイデイナーター	GMT コイデイナーター	GEI コイデイナーター	GLT コイデイナーター	GEI コイデイナーター	Z1CR1Z	Z1CR2Z	Z2CR1Z	Z2CR2Z	Z3CR1Z	Z3CR2Z	Z4CR1Z	Z4CR2Z	YCE委員長	国際大会参加・環境 保全・アラート 委員長	ライオンズ防犯委員長 レオ・青少年育成 委員長
L高瀬 重嗣	L佐藤 恒一	L鶴山 明	L中村 明美	L横田 敏弘	L塩澤 達俊	L谷中田 悟	L渡邊 勇人	L前田 光之	L長井 宏	L北岡 宏	L福地 博行	L酒井 一則	L山崎 昌子	L池上 正美	L中田佐代子	L鈴木 康弘	L倉井 茂雄	L佐藤 公彦	L氏家 啓治	L土屋 貴子
		年次大会委員長	キャビネット 会計	キャビネット 幹事	第二副地区ガバナー	第一副地区ガバナー	名譽顧問会議長	地区ガバナー	333複合地区 ガバナー協議会議長 名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問			
		L小池 隆男	L小林英一郎	L大垣 典昭	L大橋 孝生	L中山 光明	L福田 智恵	L前原 正義	L水沼 孝夫	L三枝 久夫	L大阿久九二男	L石橋 貞	L後藤 一男	L眞尾 博	L小倉 康延	L蓼沼 一弘				

司会
L大垣典昭

議長席

演壇

第72回年次大会 式典ステージ席図

会計監査委員	前会計監査委員 前キャビネット会計	WYPT コイデイナーター	LCIF コイデイナーター	GST コイデイナーター	GMT コイデイナーター	GEI コイデイナーター	次期キャビネット 会計予定者	次期キャビネット 幹事予定者	Z1CR1Z	Z1CR2Z	Z2CR1Z	Z2CR2Z	Z3CR1Z	Z3CR2Z	Z4CR1Z	Z4CR2Z	YCE委員長	国際大会参加・環境 保全・アラート 委員長	ライオンズ防犯委員長 レオ・青少年育成 委員長	
L佐藤 恒一	L鶴山 明	L中村 明美	L横田 敏弘	L塩澤 達俊	L谷中田 悟	L前田 光之	L鈴木 佑介	L石原 誉司	L長井 宏	L北岡 宏	L福地 博行	L酒井 一則	L山崎 昌子	L池上 正美	L中田佐代子	L鈴木 康弘	L倉井 茂雄	L佐藤 公彦	L氏家 啓治	L土屋 貴子
	年次大会委員長	キャビネット 幹事	キャビネット 会計	第二副地区ガバナー 予定者	第一副地区ガバナー 予定者	地区ガバナー ・エレクト	名譽顧問会議長	地区ガバナー 令夫人	地区ガバナー	333複合地区 ガバナー協議会議長 名譽顧問	公益財団法人 栃木県アイバンク 理事長	下野市長	橋本典知事	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問	名譽顧問
	L小池 隆男	L大垣 典昭	L小林英一郎	L渡邊 勇人	L大橋 孝生	L中山 光明	L福田 智恵	L前原 民子 様	L前原 正義	福田 富一 様	坂村 哲也 様	小倉 康延 様	L水沼 孝夫	L三枝 久夫	L大阿久九二男	L石橋 貞	L後藤 一男	L眞尾 博	L蓼沼 一弘	

司会
L若林芽育
アシスタント
L仲山貴士

演壇



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区

地区ガバナー **前原正義**

本日はライオンズクラブ国際協会 333-B 地区第 72 回年次大会を、このように盛大に開催できますことを心より御礼申し上げます。

ご臨席を賜りましたご来賓の皆さま、そして日頃より地区運営並びにクラブ活動にご尽力いただいております全ての会員の皆さまに、地区ガバナーとして深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

本年度、私はガバナースローガンに
「未来へつなごう We Serve！」
を掲げてまいりました。

この言葉には、ライオンズの原点である「We Serve」の精神を、今を担う私たちの世代から次の世代へ、そしてそのまた先の未来へと確実につないでいこうという強い決意を込めております。

社会環境が大きく変化し、地域の課題も多様化する中であって、私たちに求められているのは、時代に即した柔軟な行動力と、決して揺らぐことのない奉仕の心であります。

本年度、333-B 地区の各クラブは、青少年健全育成事業、献血・献眼・献腎の推進、環境保全活動、災害支援、地域福祉への取り組みなど、それぞれの地域に根差した力強い活動を展開してまいりました。その一つひとつの実践こそが、「未来へつなごう We Serve！」の具体的な形であり、確かな足跡であります。

また、会員増強とクラブ活性化にも積極的に取り組み、新たな仲間を迎え入れながら、組織の充実を図ってまいりました。奉仕の輪を広げることは、まさに未来への責任であり、次代へのバトンを確実につなぐ行動にほかなりません。

本日の年次大会は、この一年の歩みを振り返り、互いの労をねぎらい、そして次なる飛躍へと決意を新たに重要な節目であります。ここに集う私たちが改めて「We Serve」の原点を胸に刻み、志を一つにして未来へ歩みを進める大会となることを心より願っております。

第 72 回という歴史を刻む本大会が、333-B 地区のさらなる発展の礎となり、「未来へつなごう We Serve！」の精神が力強く受け継がれていきますことを祈念申し上げます。

結びに、本大会開催にあたりご尽力いただきました実行委員会並びに関係各位の皆さまに心より感謝を申し上げ、ご参会の皆さまのご健勝と各クラブのますますのご発展を祈念申し上げご挨拶といたします。



祝 辞

内閣総理大臣

高市早苗

ライオンズクラブ国際協会の全国8複合地区並びに35準地区におきまして、第72回年次総会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

ライオンズクラブの皆様は、「We Serve」の精神のもと、それぞれの地域の課題に向き合い、災害時の迅速な支援、困難を抱えておられる人々への支援、青少年の健全育成など多岐にわたる社会奉仕活動を継続的に行ってこられました。日本と世界は大きな変化を迎える中で、ライオンズクラブが培ってこられた「つながり」と「思いやり」、そして実行力が、地域社会を支える揺るぎない力になっています。

私は、内閣総理大臣として、日本の未来は明るい、日本にはチャンスがある、皆が自信を持ってそう言える、そう実感できる社会をつくりたいと考えています。挑戦する人が評価され、頑張る人が報われ、困ったときには助け合い、安心して家庭を持ち、夢を持って働ける国へ。私はその先頭に立って取り組んでまいります。

「日本列島を、強く豊かに」。47都道府県のどこに住んでいても、安全に生活することができ、必要な医療や福祉や、高度な教育を受けることができ、働く場所がある。若者たちが日本に生まれたことを誇りに感じ、「未来は明るい」と自信を持って言える、そうした国を創り上げるべく、「希望ある未来」を、「強く豊かな日本列島」を実現してまいります。

皆様が、伝統を繋ぎながらも新たな挑戦をされている姿に大きな勇気をいただいています。私も、皆様と一緒に挑戦を続けてまいります。

結びに、ライオンズクラブの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



祝 辞

栃木県知事

福田 富一

ライオンズクラブ国際協会333-B地区第72回年次大会が、「未来へつなごうWe Serve!」を大会テーマとして盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

クラブの皆様には、崇高な理念と奉仕の精神に基づき、日頃から、青少年の健全育成活動や献血奉仕、環境保護活動など、地域社会に多大な貢献をいただいております。深く感謝申し上げますとともに心から敬意を表します。

さて、我が国は、人口減少・少子高齢化による労働力や地域の担い手不足、気候変動によるリスクや国際情勢の不確実性の高まり、デジタル化の急速な進展など、社会経済・環境の大きな変化の中にあります。

こうした時代の潮流や本県を取り巻く課題を的確にとらえ、目指す将来の姿を県民の皆様と共有しながら、実現への道筋を共に歩んでいくことが重要であります。

県においては、これまで以上に地域の課題解決に注力し、栃木県の総力挙げて人口減少を乗り越え、とちぎの未来を築いていくため、本年2月に、今後5年間の新たな県政の基本指針として「新とちぎ未来創造プラン」を策定いたしました。

目指す本県の将来像「共に創る 人も地域も輝く“元気なとちぎ”」と掲げ、「人づくり戦略」を第1の柱とする5つの重点戦略のもと、15のプロジェクトを積極的に推進して参ります。

喫緊の課題である人口減少対策については、「栃木県人口未来会議」での意見等を踏まえ、結婚、妊娠・出産、子育て支援の更なる充実・強化をはじめ、女性・若者に選ばれる地域づくりや、移住・定住の促進など、戦略を相互に連携させながら、施策を展開して参ります。

オールとちぎで「新未来創造プラン」等を着実に推進し、誰もが誇りを持てるふるさととちぎづくりに全力で取り組んで参りますので、クラブの皆様の御理解と御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、ライオンズクラブ国際協会333-B地区の今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

下野市長

坂村 哲也

ライオンズクラブ 333-B 地区第 72 回年次大会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

皆さまにおかれましては日頃より「奉仕」という尊い精神を大切にされ、地域に根ざした様々な活動を精力的に実践されているほか、本市に対しましては長年にわたりご寄付をいただくなど、市政運営に深いご理解と多大なるご協力を賜っておりますこと、改めて感謝申し上げます。

貴クラブのスローガンである「We Serve!」という言葉に正に体現されているその真摯な姿は、地区ガバナーの前原様をはじめとする会員の皆様が先輩方から脈々と受け継がれてきた「奉仕」の理念の賜物であり、深甚なるその志とご尽力に心より敬意を表するものであります。

さて、本市は平成 18 年 1 月 10 日、旧南河内町、旧石橋町、旧国分寺町の合併により新たな希望とともに産声を上げ、本年、市制施行 20 周年という大きな節目を迎えました。

私は、この 20 周年という新たな門出を本市がさらなる飛躍を遂げるための好機と捉え、本市の持つ充実した地域医療体制を最大限にいかし、この下野市を「医療福祉のまち」としてより一層発展させてまいりたい所存です。

私の目指す「医療福祉のまち」は、単に病を防ぐ身体的な健康に限らず、身体の健康はもとより、心も健やかに長く暮らせるまちです。お子様から現役世代、そしてシニア世代の方々まで、誰もが生涯にわたり元気で楽しく、日々の暮らしの中に「生きがい」を見出せるまちを、皆様とともに創り上げたいと考えております。

そして、今後も本市の魅力を高めていくにあたって、長きにわたり地域社会に多大なる貢献をされてきた貴クラブのご活躍は、欠かすことができない大変心強いものであります。何卒、引き続き、市政への変わらぬご支援とご協力を賜れましたら幸いです。

結びに、ライオンズクラブ 333-B 地区の益々のご発展と、会員の皆様の更なるご活躍、ご多幸をご祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

国際会長

A.P. シン

AP Singh

2026 年 4 月

日本 333-B 地区

333-B 地区ガバナー及び会員の皆様、

この度は、ライオンズ・インターナショナル 333-B 地区年次大会へご出席いただき、誠にありがとうございます。

ライオンズが地区内で協力することで、素晴らしいことが起こります。仲間との関係を深め、これまでの成果を喜びましょう。お互いから学び合い、ライオンとして再び自分自身に活力を与えましょう。新たな目標と新しい奉仕活動を見極めていくことを通じて、私たちはそれぞれの目的意識を新たにしながら、取り組むべき課題に注力することができるようになるのです。

年次大会はまた、ライオンズ会員としての自分自身の目標を見つめ直す良い機会でもあります。なぜライオンになったのかを思い出し、何のために毎年活動を続けているのか、思いを新たにす絶好の機会です。

ライオンとして、私たちは多くのことを成し遂げてきましたが、まだまだやるべきことは山積みです。今大会への参加自体が、皆さんのリーダーシップと、奉仕に対する責任感、そして地域へ貢献したいと願う強い信念を表しています。私たちがリーダーシップとしての奉仕と、奉仕としてのリーダーシップを実行する時、ライオンズ、地域社会、そしてすべての人の奉仕の心に火を灯していることを皆さんは理解しています。

地域と世界のために、皆様の活動と努力の成功を心からお祈りいたします。

ともに奉仕を



祝 辞

第99代ライオンズクラブ国際会長
GAT 会則地域リーダー

山田 實純

地区年次大会にご参集の皆様へ

このたび、貴地区の 2025-2026 年度年次大会が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。日頃より地域社会のために尽力されている会員の皆様に、深い敬意と感謝を表します。現在、世界は自然災害の頻発、社会の分断、孤立の深刻化など、複雑で困難な課題に直面しています。国内外を問わず、支援を必要とする人々は確実に増え続けており、そのような時代だからこそ、奉仕を行動で示し続けてきたライオンズクラブの存在価値は、これまで以上に大きな意味を持ち、利害や立場を超えて人に寄り添うライオンズの姿は、混迷する世界において、確かな希望となっています。

一方で、日本のライオンズクラブは会員数の減少という厳しい現実にも直面しています。奉仕のニーズが高まる一方で、奉仕を担う力が縮小していく——この状況を前にして、私たちは今、重要な岐路に立っています。この課題に真正面から向き合うための活動が、「ミッション 1.5」です。ミッション 1.5 は、単なる会員拡大運動ではありません。それは、ライオンズクラブがこれからも社会に必要とされ続ける存在であるために、「成長を前提とした文化」を世界各地のライオンズに根付かせる挑戦です。

成長とは、人数だけを意味するものではありません。新しい仲間を温かく迎え入れる姿勢、次世代に役割と責任を託す覚悟、変化を恐れず一歩を踏み出す勇気——そうした積み重ねこそが、クラブを活性化させ、奉仕の力を未来へとつないでいきます。

地域には、奉仕に関心を持つ人が必ず存在しています。しかし、その想いとライオンズを結びつける行動がなければ、成長は生まれません。行動するライオンが一人現れることで、クラブは変わり、地域は動き、未来は開かれます。

ミッション 1.5 を通じて、その最初の一步を後押しするために立ち上がりましょう。

これまで日本のライオンズクラブは、幾多の困難を乗り越えながら、奉仕の歴史を築いてきました。今求められているのは、その誇りある歩みを止めることなく、次の世代へと確実につないでいくことです。成長を選び、挑戦を続けることこそが、世界の中で輝き続ける日本のライオンズクラブの姿だと、私は確信しています。

結びにあたり、貴地区年次大会のご成功と、会員の皆様お一人おひとりのご健勝とご多幸、そして貴地区のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。



祝 辞

LCIF 理事
元国際理事

鶴嶋浩二

第 72 回地区年次大会の開催、誠におめでとうございます。本大会を迎えるにあたり、日々の奉仕活動に邁進されている地区内各クラブの会員の皆様、そして本大会の準備・運営にご尽力された皆様に、心から感謝と敬意を表します。

ライオンズクラブの奉仕活動の素晴らしさは、世界共通の理念を持ちながらも、それぞれの地域の実情に即した独自の活動を展開できることにあります。地区の皆様が、地域に密着した創意工夫あふれる奉仕活動を継続してこられたことは、まさにライオニズムの真髄を体現されているものと深く感銘を受けております。

近年、世界は目まぐるしく変化しております。パンデミック、気候変動、経済格差の拡大など、人類が直面する課題はグローバルな広がりを見せる一方で、その解決には地域レベルでの具体的な行動が不可欠であります。このような時代だからこそ、地域社会に根を張り、人と人との絆を大切にするライオンズクラブの存在意義はより一層高まっていると確信しております。

私がライオンズクラブ国際財団の理事として世界各地のライオンズの活動に触れる中で、常に感じることがあります。それは、奉仕の力は決して一人では生まれえないということです。クラブの仲間との協力、他クラブとの連携、そして地区全体の団結があってこそ、大きな成果を生み出すことができます。本日の年次大会が、皆様の絆をさらに深め、新たな協働の可能性を見出す機会となることを期待しております。

また、若い世代への奉仕精神の継承も私たちの重要な使命であります。次の時代を担う青少年たちに、思いやりの心と社会貢献の喜びを伝えていくこと、これこそが持続可能な奉仕活動の基盤となります。皆様の日々の実践が、若い世代にとって最高の手本となっているはずです。

本大会での実り多き討議と交流を通じて、地区の新たな飛躍の一步が踏み出されることを心より祈念いたします。

皆様のますますのご活躍と、地区のさらなる発展を願い、祝辞といたします。



祝 辞

国際理事

仁科 良三

Ryozo Nishina

ライオンズクラブ国際協会第72回地区年次大会が、多くのメンバーの皆さまの御参加を得て、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。“We Serve”の下、会員の皆様におかれましては、それぞれのお立場でクラブの活動を支え、地域社会への貢献に尽力されてきました。これらの活動は、ライオンズ全体と各種団体の地域活動にも広がっており、さらに活動は多岐にわたり、地域社会に深く根ざした存在となっております。この様に長きにわたり、地域社会に貢献されている皆様の並々ならぬご努力と情熱に、心から感謝と敬意を表します。

ライオンズ インターナショナルは、MISSION 1.5・3大奉仕週間・LCIFへの寄付をお願いしております。未来のライオンズ構築のため、またニーズのある所に奉仕を届けて地域社会の向上に奉仕して、人々に幸せな人生を送ってもらおうと努力しています。時代の変化に対応しながら、新たな奉仕活動を展開していくことで、今後の地域にとって欠かせない存在となることでしょう。そして次の世代へとその精神を受け継ぎながら、さらに輝かしい未来を築かれる事を願っています。

ライオンズ インターナショナルも進化を続けています。LCIとLCIFが一つの屋根の下に入り、理事会は合同で行い、互いに理解が深まる方向にシフトしています。ライオンズ JAPANの8複合地区は、一般社団法人日本ライオンズ、公益財団法人日本ライオンズと共に、8複合地区議長、35準地区のガバナーと一緒にオール JAPAN ライオンズの総合力で最大効果が出せる組織にして世界に示していきましょう。



祝 辞

国際理事

田名部智之

本日、ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区第 72 回年次大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

貴地区はガバナーを先頭に、日々発生する様々な課題に立ち向かいながらも、その困難を共に乗り越え地域社会と結びつき、地区とクラブの年度事業を完遂されましたことで多くの喜びと感動が生まれたと思います。大変お疲れ様でした。

特に今期は OSEAL フォーラム（札幌）と OSEAL レオフォーラム（大阪）が日本国内で開催された事に加え、AP・シン国際会長が強く推進する「ミッション 1.5」成功の為、必然的に地区とクラブが、ワンチームとなって取り組む必要があり、通常の地区運営・クラブ運営にプラスして研修会や対策会議など、大きな負荷がかかったはずですが。

しかし、この取り組みにより、間違いなく貴地区は会員拡大において、近年稀にみる成果が出ているばかりでは無く、次世代リーダーの発掘と育成にも寄与しているはずですが。

それは正に奉仕の担い手を増やすことだけに留まらず、準地区と各クラブが持続可能な組織に変革するきっかけとなっております。

英国元首相のベンジャミン・ディズレーリは「行動すれば幸せが訪れるとは限らない。しかし、行動のないところに幸せは生まれない」という言葉を残している通り、今の取り組みは将来の貴地区発展のターニングポイントとなるでしょう。

いよいよ新年度は「ミッション 1.5」の最終年となりますので、新旧ガバナーが引き続き大いに連携し、重要なミッション達成に向けて準地区内の意識の統一をするべく本年次大会においてしっかりと引継ぎと連携をご確認いただければと思います。

私も残り任期 1 年、皆様と共に大いに奉仕に精進いたしますので宜しくお願いいたします。

結びにライオンズクラブ国際協会 333-B 地区のご発展と地区内全ての会員の皆様が益々ご活躍されますこと、皆様のご活躍にて救われる奉仕の受益者が大いに増えます事を御祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 喜多 友一

本日ここに第72回地区年次大会が、多くの代議員並びにライオンズメンバーの皆様を迎えこのように盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

また、貴地区において、地域社会に根差した献身的な奉仕活動を牽引してこられた議長そしてガバナーをはじめとする役員の皆様、現場で汗を流されているメンバーの皆様に対し、一般社団法人日本ライオンズ理事長として深く感謝申し上げます。

いま、私たちの社会は大きな転換期にあります。多様化する社会ニーズ、自然災害など、私たちライオンズに寄せられる期待はかつてないほど高まっています。

そのような中、貴地区におかれましては、伝統を守りつつも、時代の変化に即した革新的なアクティビティを展開され、確かな足跡を残して来られました。皆様の情熱こそが、ライオンズクラブの誇りであり、原動力であります。

一般社団法人日本ライオンズといたしましても、組織の透明性を高め、各複合、各地区、各クラブがより円滑に活動できるように、サポート体制を築いてまいる所存です。

現在、国際協会および一般社団法人日本ライオンズは、大きな改革の時期を迎えています。私たちが掲げるミッション 1.5（会員数 150 万人への挑戦）の達成には、皆様お一人おひとりの情熱が欠かせません。

奉仕の質を高めるためには多様な価値観を受け入れ、若い世代や女性メンバーがより一層輝ける組織へと変化していく必要があります。奉仕（We Serve）原点を胸にライオンズの輪を広げていこうではありませんか。

本日の大会が、皆様の絆をさらに深め、次なる年度への強いステップとなることを切に願っております。

結びに際し、貴地区のますますの発展と、本日もご列席の皆様、そして家族の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、私の祝辞とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。



祝 辞

公益財団法人日本ライオンズ

理事長 **小野寺 眞悟**

本日、ここに地区年次大会が開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

この年次大会は、各地区の皆様方の連携と協力によるライオニズムとしての姿である人道的愛情に基づく奉仕への情熱とご努力の集大成の成果を確認し、次年度への確かな指針を共有する重要な大会であり、これにより多くの困難を抱えた方々や地域の課題解決が図られる糸口となるものとご期待申し上げます。

また、この一年は、各複合各地区の皆様方の地域への深い愛情・愛着を基盤とした多様な奉仕やイベント等を実施され、多大な成果を残されましたこと、敬意を申し上げます。

さて、平素より、公益財団法人日本ライオンズが主催する児童養護施設の小学生への寺子屋事業や、全国約 1,200 校の特別支援学校フットサル大会開催事業、災害地の子供達への救済事業へのご支援ご協力を頂き、心より深く御礼申し上げます。

現在、寺子屋事業は、50 の児童養護施設に週 1 回 2 時間から 3 時間、学力向上を目的とした学習支援を行っております。

全国特別支援学校フットサル大会開催事業につきましては、第 4 回を迎えた本年度、全国 138 校が参加し、12 地区において予選大会を実施いたしました。その後、各地区の優勝校が東京都 京王アリーナ TOKYO に集い、2025 年 11 月 1 日に全国大会を開催いたしました。来期はこの全国大会を姫路市で開催することが決定し、現在準備を進めております。これもひとえに、各クラブの皆様方のお力のお陰と厚く御礼申し上げます。

公益財団法人日本ライオンズは、ライオンズクラブ国際協会の理念に基づく青少年の健全育成を、ライオニズムの精神のもと、寺子屋事業と全国特別支援学校フットサル大会開催事業及び災害地の子供たちの救済事業として活動してまいります。各クラブの皆様方からは今後もより一層のご指導ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、この年次大会が、お互いのきずなを深める意義なる機会となり、今後のライオンズクラブのより一層の発展の礎となりますことを祈念申し上げ、祝辞とさせていただきます。



祝 辞

名誉顧問会議長

福田 智恵

名誉顧問会議長として、このたび地区年次大会が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。併せて、日頃よりライオンズ活動にご尽力いただいております会員の皆様に、深く敬意と感謝を申し上げます。

本年度、「ミッション 1.5」のもと進められている会員増強の取り組みは、着実に実を結んでおります。制度の見直しを経て、各クラブにおいては活動の実態に即した組織基盤の整備が進み、志を同じくする仲間づくりへと歩みが深められております。これは、前原ガバナーのリーダーシップのもと、地区が一体となって取り組んでこられた成果であり、今後のさらなる発展につながる確かな基盤が築かれているものと感じております。

また、LCIF への取り組みにつきましては、クラブ運営を取り巻く環境が決して容易ではない中であっても、その意義が広く共有され、今期複合地区で制作された PR 動画「第 3 弾 LCIF の支援」等も活用されながら、その志が受け継がれていくことを願っております。

「誰かのために——、何かのために——」

どうか皆様におかれましては、仲間が増えることでライオンズ活動の楽しさが広がり、クラブで実現できることがさらに豊かになっていく——その喜びを、多くの方々と分かち合っていただきたいと存じます。

新たな仲間を迎えることは、クラブの力となり、地域への貢献の幅を広げ、やがては私たち自身の誇りや喜びとなり、人生の豊かさへとつながってまいります。

その広がりの中で、会員拡大、LCIF の推進、そして地域の声に寄り添った新たなアクティビティが自然と生まれ、各クラブがさらに輝きを増していくことでしょう。

本地区の未来が、皆様お一人おひとりの温かな志によって、より豊かに築かれていくことを心より願っております。

「JOIN US プロジェクト ～見て、感じて、入会しよう～」 PR 動画
国際本部のマーケティング補助金を活用し制作、333 複合地区ホームページにて公開中

第 1 弾
ライオンズクラブ
入会のすすめ



第 2 弾
現役メンバーが語る
ライオンズの魅力



第 3 弾
LCIF の支援





歓迎のご挨拶

年次大会委員長

小池 隆 男

本年度の年次大会を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

季節はすでに桜が葉桜へと移り変わり、若草が萌える爽やかな時期となり日差しがまぶしく感じる季節となりました。ご多用の中、第72回 333-B 地区年次大会へ多くのライオンがご来場くださり、心より感謝申し上げます。また、栃木県知事 福田富一様、下野市長 坂村哲也様におかれましては、大変お忙しい中、貴重なお時間を割いてご出席いただきましたこと、深く感謝申し上げます。

今期、前原ガバナーは数々の活力あふれるキャビネット運営をしてまいりました。

ガバナースローガン「未来へつなごう We Serve！」

アクティビティ・スローガン「One for all, All for one」

一人は皆のために、皆は一人のためにの下、333-B 地区一丸となって奉仕活動に精進してまいりました。クラブ員の皆様、この成果を喜び今日一日心に残る年次大会に致しましょう。

今年度の72回年次大会も、昨年同様ライトキューブ宇都宮で開催することになり、栃木県の中心から県内外にライオンズクラブの国際的な役割を発信する機会を得ました。

外部イベント会場（交流広場 1F, 2F）では、栃木県を中心にイベントを開催している栃木クラフトビールフェスタと協賛をし、この年次大会を盛り上げてくれると思います。

アトラクションといたしまして、石橋 LC 所属、GET コーディネーター/EXT・会員増強委員長 L 前田光之の地元で活躍している、中大領大杉囃子保存会の皆様によるお囃子の演奏をお楽しみ頂きたいと思います。

また、3R 会員のご子息、ピアニストの大野紘平（とちぎ未来大使）さん、詩吟・尺八奏者の前田健志（富士宮市世界遺産文化交流親善大使）さんによる音楽ユニット「Blue Nostalgia」。和洋折衷音楽による新たな表現を追求し、「詩吟×ピアノ」のかつてない融合による音の新境地を創り出しています。尺八とピアノのインストゥルメンタルから昭和歌謡まで幅広く演奏して頂き、皆様方の心に郷愁を誘う演奏をお届けできると確信しております。

そして、ウィーンで初演されたオペラ歌手、マテ カマラス氏による世界に届く歌声をお聴き頂きたいと思います。

結びに、本大会開催に際し、多大なご尽力を賜りましたすべての方々に感謝申し上げますとともに、ご参会の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、歓迎の挨拶とさせていただきます。

追伸 下記日程で記念ゴルフ大会を開催致しますので多数の参加をお待ち致しております。

【第72回年次大会記念ゴルフ大会】

期 日 2026年5月30日

開催場所 太平洋クラブ益子PGAコース



ご来賓ご芳名

栃木県知事

福田 富一 様

下野市長

坂村 哲也 様

公益財団法人

栃木県アイバンク理事長

小倉 康延 様



333-B地区(栃木県)の歴史と歴代ガバナー

年度	歴代	地区ガバナー氏名	クラブ名	B地区の歴史
1952年3月				東京LC結成(マニラLCのスポンサー)
1970-1971年	初代	築瀬 勇(退会)	宇都宮	302E(8準地区)、302W(7準地区)
1974年7月				302E地区10地区に分割
1975-1976年	2代	安田宗太郎	足利	76年6月 8複合、24地区となる。
1976年				333-A(新潟・群馬)
				333-B(栃木・茨城・千葉)となる。
1978-1979年	3代	手塚 信栄	宇都宮東	
1981年6月				村上薫国際会長に就任
〃				333複合分割 B(栃木・茨城)C(千葉)となる。
1981-1982年	4代	佐藤 貞夫	宇都宮西	
1983-1984年	5代	佐々木敬介	小山	
1985-1986年	6代	田部井 澄	宇都宮中央	
1987-1988年	7代	大平 一巳	宇都宮	
1989-1990年	8代	麻野 弘郎	足利	
1991-1992年	9代	檜山 道	宇都宮南	
1993-1994年	10代	道山 新一	佐野	
1995-1996年	11代	麻生 貞市	小山	
1997-1998年	12代	大津 三郎	足利西	
1999-2000年	13代	阿久津壽一	西那須野	
2001-2002年	14代	金子 長次	宇都宮中央	
2003-2004年	15代	高田 一男	栃木	7月 B地区(栃木)リジョン再編成
2005-2006年	16代	柴 利夫	真岡	
2007-2008年	17代	井上 幸一	黒磯	7月 B地区(栃木)E地区(茨城)となる。
2008-2009年	18代	眞尾 博	足利	
2009-2010年	19代			
2010-2011年	20代	植村 茂敏	小山東	
2011-2012年	21代	星 宏信	宇都宮西	
2012-2013年	22代	石井 清彦	大田原	
2013-2014年	23代	岡野 光寿	佐野	7月 B地区(栃木)リジョン再編成
2013-2014年	23代後任	眞尾 博	足利	2014年3月23日より後任
2014-2015年	24代	小倉 康延	下野	
2015-2016年	25代	石崎 義夫	栃木うづま	
2016-2017年	26代	福田 幸信	今市	
2017-2018年	27代	石橋 貞	足利西	7月 B地区(栃木)リジョン再編成
2018-2019年	28代	橋本 雄司	小山	
2019-2020年	29代	蓼沼 一弘	葛生	
2020-2021年	30代	大阿久九二男	栃木セントラル	
2021-2022年	31代	水沼 孝夫	真岡	
2022-2023年	32代	三枝 久夫	佐野西	
2023-2024年	33代	後藤 一男	栃木うづま	
2024-2025年	34代	福田 智恵	宇都宮中央	
2025-2026年	35代	前原 正義	石橋	

第71回 地区年次大会 4月19日(土) ライトキューブ宇都宮



ガバナーエレクト 前原正義



ガバナーズキー授与



次年度ホストクラブ

次期キャビネット構成員・クラブ三役研修会

2025年6月22日(日) 護国会館





第107回 国際大会

2025年7月13日(日)～17日(木) アメリカフロリダ州オーランド



第1回キャビネット会議

2025年7月26日(土) 護国会館



前キャビネット三役への感謝状贈呈



キャビネット構成員委嘱状授与

YCE受入 2025年7月20日(日)～8月6日(水)



来日生(インド Amira MUNSHAW)



ホストファミリー 石橋LC L山口貴明



ホストファミリー
石橋LC L小林英一郎



ホストファミリー 石橋LC L矢野伸之右



ホストファミリー 足利LC L山口 広



来日生(スイス Y Jeremy FREI)

YCEサマーキャンプ 2025年8月3日(日)～8月6日(水) 千葉・東京





地区ガバナー公式訪問 2025年8月3日～9月14日



表敬訪問 2025年9月



栃木県知事 福田富一様



下野市長 坂村哲也様



とちぎテレビ代表取締役社長
須藤揮一郎様

足尾の植樹 2025年10月4日(土) 足尾



臓器移植推進普及街頭キャンペーン

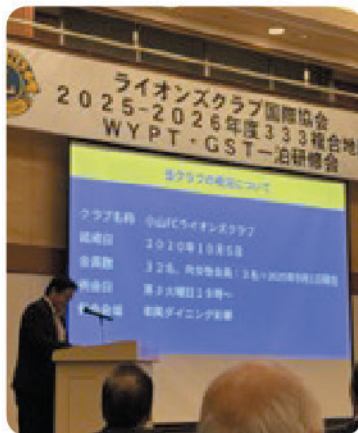
2025年10月5日(日) 宇都宮市オリオン通り





333複合地区WYPT・GST一泊研修会

2025年10月6日～7日 新潟 ナスパニューオータニ



地区活動報告発表
小山FC LC会長 長 伸久



WYPTコーディネーター 中村 明美
GSTコーディネーター 塩澤 達俊



懇親会



パネルディスカッション
地区ガバナー 前原正義
石橋LC会長 山口貴明

公認ガイディング・ライオン研修会

2025年10月11日(土) コンセーレ





OSEALフォーラム 2025年10月23日~26日 札幌



前原ガバナー

水沼複合地区
ガバナー協議会議長



OSEAL レオフォーラム 2025年11月7日~9日 大阪





フードドライブ 2025年 11月15日(土) 護国会館



支援物資

第2回キャビネット会議 2025年 11月15日(土) 護国会館



前地区ガバナーへ LCIF目標達成アワードの贈呈



栃木県若年者支援機構様へ目録贈呈(フードドライブ)



栃木県若年者支援機構様 お礼のご挨拶

リーダーシップ研修会 2025年11月22日(土) コンセーレ



講師 L濱野雅司



GLT コーディネーター
渡邊勇人



レオ333複合地区協議会

2025年12月14日(日) 栃木県総合文化センター



新人スクール 2025年12月22日(月) 護国会館



講師 名誉顧問 石崎義夫



講師 LCIFコーディネーター 横田敏弘



ライオンズ未来子供支援シンポジウム

2026年1月24日(土) 宇都宮市オリオンスクエア



地区ガバナー前原正義



トークセッション 栃木県知事・下野市長他



実行委員長
WYPTコーディネーター 中村明美
GSTコーディネーター 塩澤達俊



お笑いステージ U字工事



ナスライガー





1R1Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

長井 宏

(足利 LC)

2025-2026年度1R1Zのゾーン・チェアパーソンを拝命して、はや2/3が過ぎました。1R1Zの各クラブのメンバーには大変ご理解とご協力をいただき感謝しております。

先ず残念なことから 前期からの課題である現在不足しているクラブ数 ゾーン内 +1クラブのEXTがいまだ達成できないことは私の不徳の致すところですが、改めて会員増強の難しさを感じます。

私にとって2度目のZCとなりますが、前回以上に厳しく、なかなか結果が出せないことが残念です。

- 会員動向 ゾーン内 2月末現在で入会 3 退会 3

さらに新入会員への勧誘アプローチと共に、期末の退会をなくすよう努力をしていきます。

- LCIF MJF献金 Z計10名 ¥1,554,010- 分割MJF Z計 ¥171,746-

LCIFについてはゾーンの目標を達成することができました。感謝です。

- その他の活動

クラブ合同献血会 足利っ子凧揚げフェスティバルへの参加・協賛 安佐地区少年の主張(1Z・2Z協賛)

改めて各クラブメンバー、関係各位に感謝申し上げ報告いたします。



1R2Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

北岡 宏

(佐野中央 LC)

早いもので、第 72 回年次大会を迎えることになりました。

前原正義地区ガバナーをはじめキャビネット役員及び1R2Zのライオンズクラブの方々の協力と指導を頂き誠にありがとうございました。

本年度はゾーン会議を3回開催し、各クラブの活動状況や会員増強について意見交換を行いました。

また各クラブを訪問し、地域奉仕活動の様子を拝見し、多くの素晴らしいアクティビティが実施されていることを確認いたしました。

会員状況につきましては、1R2Zとして入会 6 名、退会 1 名で、全体として 5 名の純増となりました。

今後もゾーン内の連携を深め、地域社会に貢献する活動をさらに推進していきたいと思っております。一年間ご協力いただきました各クラブの皆様にご心より感謝申し上げます、ゾーンの報告とさせていただきます。

2R1Z 年 間 報 告



ゾーン・チェアパーソン

福地 博行

(小山西 LC)

報告に先立ち先ずは、私事で思う様なライオンズ活動を行う事が出来ず、多くの関係者の皆様にご迷惑をお掛けした事に対し深くお詫び申し上げます。

さて 2R1Z の現状についての報告ですが、当ゾーンはクラブ毎の会員数、年齢、活動実績に大きな格差が生じている事が判明致しました。当状況を改善する為には、時間を掛けてでも若手の新入会員を誘致出来る環境を構築する事と感じ、1 年間を通して呼び掛けて参りましたが、どのクラブも大変厳しい状況に置かれているのが実情です。

引き続きこれからも先輩ライオンの皆様には、ライオンズ活動の意義を行動を以って示していただき、若手は各活動に積極的に参加する事でライオンズ活動の意義を理解する様努めていただけたら幸いです。

活動実績の報告については、当年度も地区目標に準じ会員増強、LCIF への寄付を呼び掛けて参りました結果をご報告申し上げます。

会員増強につきましては、期首に掲げた入会者数の目標値を下回ったものの、退会者が 1 名にとどまっている事もあり、2 月末時点での集計では 8 名の純増となっております。(03/01 以降に入会された方や、次年度以降に入会見込みの方は未集計)

続いて LCIF は MJF へのご協力はいただけたものの、今年度私の目標であった『\$ 100 献金の普及(全会員の献金)』については思う様な成果を上げる事が叶いませんでした。

未だ未集計となっている献金もある為、ゾーン全体としての合計金額は例年に近い数字となる予定では御座いますが、今後はより一層多くの会員の皆様の理解と協力を得られる様、残り期間の任期を務めて参りたいと思います。

【 会員数 】 ※2月末集計

クラブ名	期首会員数	現会員数	全額会員	今期入会者	今期退会者	純増数
小山	15	15	9	0	0	0
下野	41	41	29	0	0	0
小山東	29	32	21	3	0	3
小山西	11	12	12	1	0	1
小山城南	11	11	11	0	0	0
小山FC	27	32	32	5	0	5
小山FB	20	19	9	0	1	-1
Z合計	154	162	123	9	1	8

【 LCIF 】 ※2月末集計

クラブ名	MJF数・金額	分割MJF	その他	当期(2月末)合計	前期(6月末)合計
小山	0 ¥0	¥46,916	¥0	¥46,916	¥49,000
下野	6 ¥925,807	¥0	¥0	¥925,807	¥904,440
小山東	0 ¥0	¥0	¥0	¥0	¥665,915
小山西	1 ¥153,559	¥0	¥0	¥153,559	¥18,000
小山城南	0 ¥0	¥0	¥0	¥0	¥24,000
小山FC	4 ¥596,150	¥0	¥0	¥596,150	¥203,437
小山FB	0 ¥0	¥0	¥22,000	¥22,000	¥24,000
Z合計	11 ¥1,675,516	¥46,916	¥22,000	¥1,744,432	¥1,888,792

2R2Z 年 間 報 告



ゾーン・チェアパーソン

酒井 一則

(藤岡 LC)

今年度の前原ガバナースローガン及び方針を基に当ゾーン運営を行ってまいりました。

会員動静は、スペシャルティクラブの1支部結成と1支部解散等もあり現況増減0です。3月以降数名の新入会者の報告があり、会員増強に引き続き取り組んでまいります。

次に、ACT等については、ゾーン主催及び単一クラブで、計画通り実施しています。但し2クラブほど「0」の数値があるので、そのクラブには、再度、「0」を無くす様御願いいたすところです。追記として、栃木うづまLCと大平LCにおかれましては、薬物乱用防止講座を小、中、高等学校でおこなっております。

また、2Rの合同諮問委員会及び合同例会を3年ぶりに伊香保温泉の地で開催し、クラブ間交流及び親睦を深めました。尚、前原ガバナーには、お忙しいところご臨席をたまわり誠にありがとうございました。

最後に、下記に2月末までの会員動静、ACT等、主な活動報告をいたします。

■期首からの会員動静

クラブ名	2026年2月末	2025年6月末	増減
栃木LC	25	24	1
藤岡LC	35	38	-3
栃木都LC	13	13	0
栃木うづまLC	78	68	10
大平LC	23	22	1
栃木セントラルLC	54	63	-9
とちぎ蔵の街LC	37	37	0
Z合計	265	265	0

■主なACT(2026年2月末現在)

クラブ名	LCIF (円)	献血 (CC)	エコキャップ (Kg)
栃木LC	892,244	37,600	47
藤岡LC	175,457	12,400	29
栃木都LC	0	0	7
栃木うづまLC	770,755	60,000	108
大平LC	250,280	52,400	10
栃木セントラルLC	307,446	0	236
とちぎ蔵の街LC	0	0	1
Z合計	2,396,182	162,400	438

■主な活動報告(2026年2月末現在)

日付		行事内容	場所
7月5日	土	第1回キャビネット運営会議 C	護国会館
7月7日	月	第1回2Z会長・幹事会 Z	染谷会館
7月26日	土	第1回キャビネット会議 C	護国会館
8月2日	土	第1回ガバナー諮問委員会 Z	染谷会館
8月12日	火	大平L C例会訪問 ZS	栃木サンプラザ
8月19日	火	とちぎ蔵の街L C例会訪問 ZS	栃木サンプラザ
8月20日	水	栃木うづまL C中学生新人野球大会 ZS	栃木市総合運動公園
8月20日	水	栃木セントラルL C例会訪問 ZS	栃木グランドH
8月21日	木	栃木L C例会訪問 ZS	栃木サンプラザ
8月30日	土	栃木L Cあじさい坂追肥及び清掃 ZS	大平山
8月30日	土	ガバナー公式訪問例会 Z	栃木サンプラザ
9月2日	火	栃木うづまL C例会訪問 ZS	栃木サンプラザ
9月3日	水	栃木都L C例会訪問 ZS	染谷会館
9月6日	土	第1回2Z合同ACT(渡良瀬遊水地外来種除去)	台風の為中止
9月24日	水	藤岡L C例会訪問 ZS	レストランカルム
9月25日	木	とちぎ蔵の街L C盲導犬講習学校訪問 ZS	栃木市南小学校
9月27日	土	第1回キャビネット会長会 C	護国会館
11月1日	土	第2回キャビネット運営会議 C	護国会館
11月15日	土	第2回キャビネット会議 C	護国会館
12月20日	土	第2回キャビネット会長会 C	護国会館
12月21日	日	第2回2Z合同ACT(栃木駅周辺清掃) &エコキャップ回収&昼食会Z	栃木駅周辺、 栃木グランドH
1月24日	土	ライオンズ未来子供支援シンポジウム C	宇都宮市
2月14日	土	第3回キャビネット運営会議 C	護国会館
2月21日	土	栃木セントラルL C青少年サッカー大会 ZS	都賀市民グランド
2月28日	土	第3回キャビネット会議 C	護国会館
3月1日 ～2日	日月	2R1Z2Z第3回合同ガバナー諮問委員会 &合同例会、懇親会 Z	伊香保温泉ひびき野
3月7日	土	栃木L C中学生サッカー大会 ZS	栃木市総合運動公園

※C;キャビネット、Z;ゾーン、ZS;クラブ単一



3R1Z 年間報告



ゾーン・チェアパーソン

山崎 昌子

(宇都宮おおるり高根沢 LC)

- (1) 期首(総会員数) 146 純増目標 30 2月末 162 増減 +16 達成率 53%
家族会員 47
- (2) 会員増強及び退会防止への取り組み
 - ・ 各クラブとも交流会や地域イベント参加、社会活動などで情報発信し、会員増強に取り組んでいる。
- (3) LCIF 寄付状況ならびに MJF の現在数
 - ・ LCIF 合計 2,604,552 円
(宇都宮 26,417 円 ・ 石橋 2,088,616 円 ・ 宇都宮おおるり高根沢 426,900 円
・ 鹿沼高根沢 62, 619 円)
- (4) 主なアクティビティ(Z 合同・クラブ)、ガバナー方針「未来へつなごう We Serve！」への取り組み
 - ・ ガバナー公式訪問では、多くのご参加をいただいた。1Z では 12 月の諮問委員会にて音楽コンサート&カラオケ大会を開催し親睦を深めることができた。
- (5) 青少年健全育成(YCE/レオ/ライオンズクエスト・薬物乱用防止)活動報告
 - ・ 石橋 LC が YCE を受け入れた。
 - ・ 宇都宮おおるり高根沢 LC では、レオクラブ(作新おおるり)の活動を支えている。
 - ・ 今年度は、薬物乱用防止講習会への参加が多くみられ、青少年健全育成への関心の高さが伺えた。

【今年度の活動を振り返って】

各クラブにおいて、会員相互の交流に取り組むとともに、社会課題に対して積極的にかかわる姿勢が感じられた。ヘアドネーションについては広がり期待されており、組織づくりが重要と考える。オリオンスクエアで開催された「ライオンズ未来子供支援シンポジウム」では、他クラブの会員とも交流でき、ライオンズの奉仕活動を広くアピールすることができた。このような機会を今後も期待したい。

3R2Z 年 間 報 告



ゾーン・チェアパーソン

池上 正美

(真岡 LC)

前原ガバナー方針の「未来につなごう We Serve!」をもとに、会員の増強、更には、クラブ間の交流の活性化を主に、新規会員の拡大のための活動を重点的に行なってきました。そのためには、対外的にライオンズの活動をもっと知ってもらうことはもとより、先ずは、会員が活動を通じて楽しいと思えること、会員の高齢化に伴い若い将来の会員候補の掘り起こしが第一であり、他クラブとの情報交換を含め、何にでも言い合える懇親の場が必要であると活動を行ってきました。そして、今迄の諮問委員会は、1ゾーンとすべて合同で開催してきましたが、第2回、第3回諮問委員会は、それぞれ個別に開催してまいりました。その結果、各クラブの特徴が詳細に共有化され、課題が見えたことは良かったと思います。

また、ウクライナの問題をはじめ、イランとアメリカとの戦争により、原油をはじめとする物価高騰、更には、子どもの貧困の格差拡大や異常気象による災害など、益々我々の奉仕に対する支援は増え、LCIF に対しても更なる理解と協力が必要と感じた年でしたが、LCIF 目標額に対しては、厳しく、目標未達となりました。

これからもまだまだ、沢山の取り組みの積み残しや問題はありますが、今期の諮問委員会運営にあたり、各クラブ会長、キャビネット役員の皆様にはご協力を頂きまして心から感謝申し上げます。

【3R2Z 活動報告】

1, ガバナー公式訪問及びガバナー諮問委員会開催

月 日	行 事	会 場	参加人数
8/ 5	第 1 回ガバナー諮問委員会 1Z合同	割烹ニューみらく	43
9/14	ガバナー公式訪問 1Z合同	ベルヴィ宇都宮	67
11/28	第 2 回ガバナー諮問委員会	宇都宮トウヨーボウル	25
3/28	第 3 回ガバナー諮問委員会	真岡市 けやき	未定
6/13	第 4 回ガバナー諮問委員会	割烹ニューみらく	予定

2, 3R2Z 2月末現在

会員異動 期首 110名 2月末 133名 **23名増** (内宇都宮マロニエ LC 20名増)

3, LCIF献金【1000ドル献金】

宇都宮北 LC・・・2名 真岡 LC・・・5名 宇都宮マロニエ LC・・・2名 合計 3クラブ 9名



4R1Z 年間報告



ゾーン・チェアパーソン 中田 佐代子
(日光 LC)

前原ガバナーのもと、ゾーン・チェアパーソンに就任以来9ヶ月が過ぎ、皆様のご指導ご協力をいただきながら、何とか任期を務めることができました。

改めて感謝申し上げます。

ガバナースローガン「未来へつなごう We Serve!」 アクティビティスローガン「One for All, All for one 一人は皆のために、皆は一人のために」を推進しております。各クラブにおいてはそれぞれの会長方針・スローガンに向かって実施なされております。

特に「ライオンズ未来子供支援シンポジウム」には、4R1Z各クラブ出席でございます。

1000ドル献金 2月まで 3名

100ドル献金 各クラブ0人がないようにご協力をお願いしております。

ゾーン会員現況報告(2月末) *2月マンスリーレポート集計表をご参照ください。

	期首(総会員数)	純増目標	2月末	増減	2月末達成率	家族会員
Z計	136	5	148	12	240%	38

4R2Z 年 間 報 告



ゾーン・チェアパーソン

鈴木 康弘

(那須野ヶ原 LC)

那須野ヶ原ライオンズクラブ所属の L 鈴木康弘です。

私の任期も残すところ 2 ヶ月あまりとなりました。今年度 10 ヶ月間を自分なりに振り返りますと、まず前原地区ガバナーに 4R2Z の地に年度スタート直後に 2 度も続けて訪問して頂きましたこと感謝を致します。有難う御座いました。前原ガバナーの熱い思いがメンバーに伝わる良い機会でした。感謝

以下の通り4R2Zの活動報告を致します。

2025 年 7 月 28 日(月) 4R2Z 第 1 回諮問会議の開催 (前原ガバナーチーム来訪)

- (1) 地区ガバナーをお呼びして 333-B 地区の現況説明及び今期の運営方針の説明
- (2) 第 1 回キャビネット会議の説明及び要望
- (3) 各クラブ会長より今年度の会員増強の目標・薬物乱用防止教室・献血 ACT 等開催予定の発表
- (4) ゾーン内合同 ACT の検討(第 1 回フードドライブの実施・救急救命講習会の開催)

2025 年 8 月 9 日(土) 4R2Z 地区ガバナー公式訪問例会の開催 (前原ガバナーチーム来訪)

- (1) 地区ガバナーをお呼びして 333-B 地区の現況説明および今期の運営方針の説明

2025 年 9 月 4 日(木) 4R2Z 合同 ACT 第 1 回フードドライブの実施

- (1) ゾーン内の 3 箇所の社会福祉協議会(那須塩原市・大田原市・那須町)に提供物を配布

2025 年 11 月 17 日(月) 4R2Z 第 2 回諮問会議の開催

- (1) 第 2 回キャビネット会議の説明及び要望
- (2) 各クラブ会長より会員増強の現状・薬物乱用防止教室・献血 ACT 等実施及び開催予定の発表
- (3) ゾーン内合同 ACT の検討(第 2 回フードドライブの実施・救急救命講習会の開催)

2026 年 2 月 13 日(金) 4R2Z 合同 ACT 第 2 回フードドライブの実施及び寄付金

- (1) ゾーン内の 3 箇所の社会福祉協議会(那須塩原市・大田原市・那須町)に提供物を配布
- (2) ゾーン内の 3 箇所の社会福祉協議会(那須塩原市・大田原市・那須町)に 2 万円ずつの寄付
- (3) 栃木県アイバンクに 3 万円の寄付
- (4) 東日本盲導犬協会に 3 万円の寄付



2026年3月2日(月)第3回諮問委員会の開催

- (1) 第3回キャビネット会議の説明及び要望
- (2) 各クラブ会長より会員増強の現状・薬物乱用防止教室・献血 ACT 等実施及び開催予定の発表
- (3) 次期ゾーン・チェアパーソン、次期地区委員の選出
- (4) 新旧役員交替式について
- (5) ライオンズクラブ空白地帯(矢板市)にクラブ設立をめざす

※救急救命講習会実施当日火災発生により急遽中止となりました

※会員増強現状(2月末現在)

黒磯 LC:正会員 28名(1名増)目標 10名

大田原 LC:正会員 14名(1名減)目標 3名

西那須野 LC:正会員 17名(増減なし)目標 4名

那須野ヶ原 LC:正会員 18名(3名増)目標 5名

※各クラブ主な活動報告

黒磯 LC

- 薬物乱用防止教室 7校実施済み
- 献血 ACT 2回実施済み
- キッズトライアスロン(3LC 合同 ACT)
- 新人バレーボール大会主催
- ヘアドネーション 4件

大田原 LC

- 薬物乱用防止教室 4校実施済み
- 献血 ACT 4回実施済み
- 小中学生サッカー大会主催
- 与一まつり及び産業文化祭に出店

西那須野 LC

- 薬物乱用防止教室 1校実施済み
- 献血 ACT 2回実施済み
- キッズトライアスロン(3LC 合同 ACT)
- 中学生ソフトボール大会主催

那須野ヶ原 LC

- 薬物乱用防止教室 3校実施済み
- 献血 ACT 8回実施済み
- キッズトライアスロン(3LC 合同 ACT)
- 小学生ソフトボール大会主催
- 開拓祭り及び九尾祭り出店

年 間 報 告



GET コーディネーター
EXT・会員増強委員長

前田 光之
(石橋 LC)

今期一年間の活動について報告申し上げます。

ゾーン・チェアパーソンの皆様、並びに各クラブ会長の皆様には、日頃よりご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。また GAT グループの皆様には各事業において多大なるご支援を頂きましたこと、厚く御礼申し上げます。

前原正義地区ガバナーズローガン『未来へつなごう We Serve!』のもと、今期は新たな取り組みとして GAT チーム主催による『クラブ会長会議』を開催いたしました。各ゾーン・各クラブが未来へつなぐ為の目標値の設定や行動計画の策定について真剣に議論を重ね、“今後のクラブの在り方”や“ライオンズへの想い”を共有する貴重な機会となりました。333-B 地区の未来を見据えた活発な意見交換ができたのは大きな成果であったと感じております。今後も各クラブが掲げた目標の達成に向け、継続したアクティビティが展開されることを期待しております。

GET コーディネーターに課せられた使命はただ一つ『エクステンション』です。この度、作新学院大学及び作新学院大学女子短期大学部様のご協力のもと、キャンパスライオンズクラブを結成することができました。ご尽力いただいた宇都宮河内 LC 菅原地区委員、WYPT 中村コーディネーターをはじめ、多くの皆様のご協力により実現できたことに深く感謝申し上げます。

学生の皆さんと交流する中で、奉仕の心を持つ学生、子どもの貧困問題に取り組む学生、さらにはアントレプレナー精神をもって未来へつながる新たな価値を創造しようとする学生など、多様な考えを持つ若者たちと出会うことができました。学生の皆さんの奉仕に対する気持ち、志の高さは本物だと感じた次第です。

1 月に開催された「ライオンズ未来子供支援シンポジウム」においても、学生の皆さんの参加でライオンズクラブに新しい風が吹いたと実感いたしました。少しでも「未来へつなぐ」お手伝いができたのかなと思っております。

残り少ない任期ではありますが、引き続き GAT チーム一丸となってクラブ結成や地区全体での会員増強、さらにはクラブの活性化に向けて尽力してまいります。引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。



3 月末のまでの年間報告は下記のとおりです。

●現在までのエクステンション報告

- ・『宇都宮 Plus one 支部クラブ』結成 スポンサークラブ 宇都宮中央 LC
2025 年 7 月 25 日承認。会員数 7 名。

- ・『栃木異業種交流会支部クラブ』結成 スポンサークラブ 栃木うづま LC
2025 年 10 月 7 日承認。会員数 8 名。

- ・『作新学院大学キャンパスライオンズクラブ』結成 スポンサークラブ 宇都宮河内 LC
石橋 LC
2026 年 4 月結成。会員数 49 名。

●活動報告

- ・第一回クラブ会長会議 2025 年 9 月 27 日(土) 護国会館

- ・第二回クラブ会長会議 2025 年 12 月 20 日(土) 護国会館

年 間 報 告



GLT コーディネーター
長期計画・指導力育成委員長

渡 邊 勇 人
(黒 磯 LC)

2025-2026 年度 GLT コーディネーター・長期計画・指導力育成委員長を仰せつかりました黒磯 LC 所属 L 渡邊勇人です。

ガバナー・スローガン「未来へつなごう We Serve!」 アクティビティ・スローガン「One for all, All for one」一人は皆のために、皆は一人のために～を掲げて新年度がスタートし、あっという間の一年間だったような気がします。

私がいただいた役職の「GLT」とは「グローバル指導力育成チーム」会員の指導力育成を支援、強化する役割であります。

- ① 指導力育成プログラムの実施
- ② リーダーシップのスキルアップ研修の提供
- ③ 会員の指導力育成のためのリソースの提供
- ④ クラブや地区の指導力育成の進捗状況の確認

となっています。

GLT は GAT(グローバル・アクション・チーム)を構成するチームの一つですから、他のコーディネーター、委員長と共に、各クラブのためになることを実行してまいりました。

2025-2026GLT の一年間の活動は以下の通りとなりました。

- ① 10 月 11 日(土)に公認ガイディング・ライオン研修会を GET 前田コーディネーターと共に実施させていただきました。
- ② 11 月 22 日(土)に ZC(ゾーン・チェアパーソン)、クラブ三役(会長・幹事・会計)に向けたリーダーシップ研修を実施しました。
- ③ 12 月 22 日(月)に新人(入会 3 年未満)研修を実施しました。

※リーダーシップ研修・新人研修共に LCIF の研修も含ませていただきました。

最後になりますが、333-B 地区のライオンズクラブの皆さんのためになるような企画を立ててきました。この研修を各クラブに持ち帰っていただき、各クラブ内で実行されて初めて役に立つものかと思えます。今後はそのような意識づけも皆様にお伝えしながら実行することが大切かと思えます。次年度 GLT コーディネーターと引継ぎをしっかりとしていきたいと思えます。皆様のご協力によって一年間活動することが出来ましたことを、とても感謝しております。ありがとうございました。



年 間 報 告



GMT コーディネーター
会員増強・会員維持委員長

谷中田 悟

(栃木うづま LC)

今年度のガバナースローガンは、「未来へつなごう We Serve！」です。今まで一人でも多くの会員拡大を目標に私自身も皆様と共に行動してきました。しかし、我が国の少子高齢化・人口減少・インフレによる物価高や賃金上昇などの社会的影響による不透明な将来により、思うような成果が表れていません。このままの状態では未来へ繋ぐことにも危機感を感じざるを得ません。会員の皆様には日々会員拡大に努めて頂いていますが、現在の会員状況は下記の通りです。

2026年2月末現在 会 員 数					
	入 会		退 会		期首
	男	女	男	女	
					1121名
7月	24	23	0	0	1168名
8月	4	1	0	1	1172名
9月	9	7	4	0	1184名
10月	8	4	1	0	1195名
11月	0	0	8	6	1181名
12月	0	0	6	1	1174名
1月	7	7	0	2	1186名
2月	2	2	2	0	1188名
計	54	44	21	10	

今年度は、年度初めに立てた各クラブのアクションプランに基づき会員増強をお願い致しました。しかし、現状は大変厳しい結果となっています。ライオンズクラブの目的の一つは、「同じ志を持った会員を一人でも多く増やし、奉仕の輪を広げること」ではないでしょうか。

2月末現在会員の純増は67名、333-B地区会員数は1188名です。目標に対して約40%です。全会員には、身近な人から常に声をかける意識を持って頂き、会員拡大しようという行動を期待します。私達の役割は諸先輩方が築いてきたライオンズの奉仕活動を、将来に渡って繋げていくことでもあります。まさに今年度のガバナー方針です。

私達333-B地区の奉仕の輪が広がり、明るい未来になるようなガバナー方針である「未来へつなごう We Serve！」のもと、会員全員で残りわずかな期間となりましたが、年度初めに立てた目標を忘れず行動して参りましょう。どうぞよろしくお願い致します。

年 間 報 告



GST コーディネーター
奉仕委員長

塩澤 達俊

(宇都宮北 LC)

2025-2026 年度、333-B 地区 GST コーディネーターおよび奉仕委員長を拝命し、地区内クラブの奉仕活動の活性化と連携促進を目標に活動してまいりました。各クラブが地域社会の課題に応える奉仕を實踐できるようお支えしつつ、前原ガバナーが掲げられた「One for all, All for one」の精神のもと、地区全体の連携をもって地域社会に貢献するライオンズの活動をお支えできていれば幸いです。

本年度は、地区内の定番奉仕アクティビティの継続・強化に加え、WYPT との連携を図りながら新たな奉仕機会の創出に努めました。

特に、「ライオンズ未来子供支援シンポジウム」においては実行委員長として 333-B 地区全クラブのみなさまへ協力を呼びかけ、地区を挙げた取り組みとして実施することができました。各クラブの参加と協力により、子ども支援をテーマとするライオンズの社会的発信として大きな活気を得ることができました。

また、WYPT 中村コーディネーターとの連携を進め、若い世代の参加を意識した奉仕活動として、フードドライブやヘアドネーション等の活動を推進しました。フードドライブでは、食料品や寄付金を集め、地域の支援団体を通じて子どもや困窮世帯への支援につなげることができました。

地区全体の奉仕実績としては、以下のような成果が見られました。

《献眼活動》

栃木県アイバンク事業において、登録者の約 6 割、実際の献眼の約 4 分の 3 を 333-B 地区ライオンズクラブ関係者が占めるなど、県内事業の中核的役割を果たしています。

《ヘアドネーション》

7 クラブ・25 件の実績があり、小児がん支援活動として地域に根付いた継続的な取り組みとなっています。

《エコキャップ回収(ポリオワクチン支援)》

13 クラブが参加し、回収量は約 4 トンに達しました。

また、Lion Portal の活用による奉仕活動の「見える化」も重要な課題として取り組み、各クラブへ登録・報告の促進を呼びかけましたが、これにつきましては、力及ばず成績が揮いませんでしたので次期へ課題を申し送りさせていただきます。

GST として十分と言い難かったと存じますが、一年間のみなさまのお力を頼りに、どうにか期末を迎えることができました。みなさまに、心より感謝申し上げます。



年 間 報 告



LCIF コーディネーター

横田 敏弘

(石橋 LC)

平素より、LCIF への格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今期、前原正義ガバナーが掲げた 地区目標 13 万 5 千ドル の達成につきましては、令和 8 年 2 月末現在の状況では、下記のとおり大変厳しい状況にあります。

LCIF の寄付は強制ではなく、各クラブ会員の善意によるものです。

しかしながら、近年は 異常気象による災害援助 や 戦争・紛争等による人道支援 を必要とする人々が世界各地で増えており、LCIF の支援はこれまで以上に強く求められています。

私たちライオンズのメンバーは「We Serve」をモットーとして活動しております。

その精神を実践する一つの形として、可能であれば 各クラブにおいて「会員 1 人 100 ドル × メンバー数以上」の寄付 をご検討いただきますようお願い申し上げます。

【ゾーン別 寄付状況】

R	Z	正会員 (9 月末)	前年度寄付額(円)			2026 年 2 月度末現在(円)				1 人当 \$換算
			人数	MJF	合計額	人数	MJF	合計額	進捗	
1	1	60	7	1,038,594	1,213,594	10	1,554,010	1,725,756	126%	192
	2	115	9	1,351,802	2,362,023	9	1,364,310	1,821,048	69%	106
2	1	124	10	1,515,792	1,888,792	11	1,675,516	1,722,432	61%	93
	2	203	17	2,462,826	4,233,810	11	1,649,977	2,396,182	52%	79
3	1	110	5	754,694	956,694	16	2,401,710	2,604,552	103%	158
	2	91	5	749,780	1,302,780	9	1,377,773	1,822,669	88%	134
4	1	101	27	4,072,635	6,516,760	3	453,801	908,552	39%	60
	2	81	5	762,058	1,951,028	4	614,728	1,275,739	69%	105
地区 合計		885	85	12,708,181	20,425,481	73	11,091,825	14,276,930	71%	

※各ゾーンの正会員数、前年度寄付額、今年度寄付額、進捗率および 1 人当たりドル換算額を一覧にまとめております。

各クラブにおかれましては、当該資料をご確認のうえ、地区目標達成に向けたさらなるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

引き続き、LCIF 活動へのご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

年 間 報 告



WYPT コーディネーター
女性・若手会員拡大委員長

中村 明美

(石橋 LC)

日頃より、WYPT の活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。
本年度は、FWT から WYPT (ウーマン・ヤング・ピープル・チーム) へと名称が変更され、女性・若者・家族を含めた多様な世代が参画する新たな一步を踏み出す一年となりました。

本年度の主な取り組みにつきまして、ご報告申し上げます。

1. 全国・複合地区事業への参加

昨年 10 月 6 日・7 日に開催された新潟での WYPT・GST 合同研修会や、11 月 19 日の全日本・複合地区での交流を通じて、新たな活動の方向性について理解を深める機会をいただきました。

2. シンポジウムを通じた連携の推進

「ライオンズ未来子供支援シンポジウム」では実行委員長というお役をいただき、WYPT の立場として本事業に関わる中で、子ども支援における多世代・多分野の連携の重要性を改めて実感いたしました。本事業の実施にあたり、ご支援・ご協力を賜りました関係者の皆さまへ心より感謝申し上げます。

3. 支援活動の広がりについて

また、今年度はシンポジウムをはじめ、各クラブにおいてフードドライブや文房具ドライブ、レモネードスタンドなどの活動が活発に実施されております。

これらの活動に積極的に取り組んでいただいた皆様に、心より感謝を申し上げます。

4. ヘアドネーションの普及と今後の展開

ヘアドネーションにつきましては、普及啓発および持続可能な活動を目指し、チラシ・ポスターを作成し、事業推進に向けた取り組みを行わせていただきました。

今後は、学校などを通じた感謝状贈呈の仕組みづくりに向け、教育委員会などの関係機関との連携による活動周知を視野に入れ、その実現に向けた準備を進めてまいります。

5. キャンパスライオンズクラブに向けた取り組み

キャンパスライオンズクラブの設立に向け、前田 GET コーディネーター、地区委員の L 菅原と連携しながら推進しております。

現在は、認証伝達式に向けてチームを結成し、準備を進めております。

また、「女性会員の入会のあったクラブ」へのアワード贈呈は、年度末まで継続してまいります。

会員拡大に向けた皆さまからのご理解とご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

引き続き、前原正義ガバナーの掲げる「未来へつなごう We Serve!」のもと、連携の輪を広げながら、多様な人材が活躍できる環境づくりと新たな仲間づくりを進めてまいります。

今後ともお力添えを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



年 間 報 告



マーケティング・PR・IT・会則委員長

榆井 将太
(壬生 LC)

1. PR について

本年度は「ライオンズクラブの価値を“見える化”し、広げていく」ことを基本方針として活動してまいりました。

上半期においては、新たな施策の展開には至らなかったものの、地区および各クラブの情報発信状況を整理し、現状把握に努めました。

各クラブの活動形態や体制は多様であり、一律の PR 手法ではなく、それぞれの実情に応じた発信の在り方を検討する必要性を強く認識しました。

また、情報発信は目的ではなく、奉仕活動の価値を正しく社会に伝えるための手段であるという原点について、改めて認識を共有することができました。

2. IT について

デジタル活用については、単発の取組ではなく、継続的な基盤づくりが重要であるとの認識のもと、現状の整理と方向性の確認を行いました。

各クラブにおける情報管理や発信体制にはばらつきがあり、今後の支援にあたっては、実情に即した形での整備が必要であると考えております。

本年度は、急激な導入や変革を進めるのではなく、無理のない形でのデジタル活用の在り方を模索する期間となりました。

総括

本年度は、新たな施策の実行よりも、地区の現状を正しく把握し、今後の方向性を見極める期間であったと認識しております。

PR・IT・会則の各分野において、「何を行うか」だけでなく、「何のために行うのか」という本質に立ち返り、基盤づくりの重要性を再確認いたしました。

下半期においては、無理に形を作るのではなく、地区の実情に即した形で、できることから着実に積み重ねていくことを重視してまいります。

小さくとも確実な前進を重ねることで、地区全体の発信力向上と価値の見える化につなげてまいります。

引き続きご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます、年間報告とさせていただきます。

年 間 報 告



国際大会参加・環境保全・アラート委員長

倉井 茂雄

(石橋 LC)

皆様方には日頃よりご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
現在までの状況とこれからの活動内容についてご報告致します。

【国際大会参加】

- ① 第 62 回オセアルフォーラム札幌大会には多くの方々の参加をいただき誠にありがとうございました。(2025 年 10 月 23 日～10 月 26 日実施)
大会登録者 82 名、333 複合地区晚餐会参加者 59 名
- ② 第 108 回国際大会
開催地 香港 ・ 2026 年 7 月 3 日(金)～7 月 7 日(火)
多くの方々の参加をお願い致します。

【環境保全】

- ① 足尾の植樹には多くの方々の参加をいただき誠にありがとうございました。
(2025 年 10 月 4 日実施)
参加者 140 名、400 本の苗木を植樹することが出来ました。
- ② エコキャップ運動
2 月末迄の集計は下記の通りです。
1R 88 kg 2R 528kg 3R 1688.7kg 4R 1810kg
合計 4114.7kg、引き続きよろしくお願ひ致します。

【アラート】

- ① 333-B 地区におけるアラート規約の作成
 - ② 災害時における緊急連絡網の構築
- * 皆様のご協力宜しくお願ひ申し上げます。



年 間 報 告



YCE 委員長 **佐藤 公彦**
(宇都宮ひかり LC)

① 2024-2025 YCE サマーキャンプについて (2025 年 8 月実施)

来日生 10 名・8 か国(男子 4 名・女子 6 名)でアートホテル成田を拠点にサマーキャンプを行った

8 月 3 日(日) ウェルカムパーティー

8 月 4 日(月) 東京ディズニーランド

8 月 5 日(火) 浅草散策、他東京観光・フェアウェルパーティー

8 月 6 日(水) 帰国

② 2025-2026 YCE 活動について

昨年同様に冬期 YCE に関しては複合地区としては実施せず、夏期 YCE 活動のみ実施。

■ 2025-2026 夏期 YCE 活動予定について (2026 年 7 月～ 実施)

夏期 YCE 活動については下記日程にて決定

7 月 19 日(日) 来日～ホストファミリー受入

8 月 2 日(日) サマーキャンプ(東京観光他)

8 月 6 日(木) 帰国

■ 夏期 YCE 受入れについて

333 複合地区として 9 名の来日生の受入れを予定。

B 地区:スイス 16 歳 女性 / インドネシア 女性 ※現在再登録中

※B 地区 夏期派遣はなし。

■ 2025-2026 YCE サマーキャンプについて

今年度のサマーキャンプは下記内容にて決定

・担当地区:E 地区

・開催場所:千葉県浦安市

・参加人数:9 名(来日生)

・開催時期:8 月 2 日～8 月 6 日 5 日間

・開催内容:※一部再検討

8月2日(日) ウェルカムパーティー

8月3日(月) 東京ディズニーランド

8月4日(火) 東京ディズニーシー

8月5日(水) 東京観光 ※内容については再検討・フェアウェルパーティー

8月6日(木) 帰国

③ YCE ホストファミリー募集チラシの活用について

前期複合地区で配信のあった募集チラシを活用していく。B地区ホームページに掲載済み。

④ WhatsApp の登録について

現在委員会内での日常連絡のやり取りは、LINE にて行っているが、このやり取りを海外から来る派遣生とのやり取りも確実なものにするため、WhatsApp を活用した連絡手段に変更を行っていく。

⑤ 複合地区 YCE 委員会

第1回 2025年9月9日(火) 参加

第2回 2025年11月20日(火) 参加

第3回 2026年2月12日(木) 参加

第4回 2026年6月2日(火) 予定



年 間 報 告



レオ・青少年育成委員長

氏家 啓治

(石橋 LC)

2025-2026 年度レオ・青少年育成委員長を担当させていただいております、石橋ライオンズクラブ所属 L 氏家 啓治です。

レオクラブにおきましては、本年は 333 複合地区の議長地区となっており、レオ 333 複合地区協議会が B 地区で開催されました。また、レオ 333 複合地区年次大会の開催も B 地区で開催されます。開催にあたっては皆様のご協力なしにはできませんのでよろしくお願いいたします。

今期の活動と今後の予定は下記のとおりです。

1、レオ 333 複合地区引継ぎ式の開催

- ① 日光輪王寺の清掃活動を 333-A 地区と合同で7月 13 日早朝 5 時より 8 時まで行いました。
- ② 333-A 地区と合同で、日光東照宮の特別参拝を行いました。
- ③ 富士屋観光センターにおいて複合地区引継ぎ式を行いました。

2、第 6 回 OSEAL レオフォーラム大阪 2025 が 11 月 7 日(金)～9 日(日)に関西エアポートワシントンホテルにおいて開催され、日本各地から約 100 名、アジア各地から約 100 名が参加して執り行われました。333-B 地区からはレオ 3 名、ライオン 1 名、保護者 1 名が参加しました。

3、レオ 333 複合地区協議会を 12 月 14 日(日)に 333-B 地区が担当し、栃木県総合文化センターにおいて開催されました。

4、国際平和ポスターの審査会を 12 月 14 日(日)に栃木県総合文化センターにおいて行いました。333 複合地区では初めての試みとして、外部専門家に審査をしていただきました。複合地区応募総数 2003 作品、333-B 地区応募総数 30 作品。

5、ライオンズ未来子供支援シンポジウムにおいて、レオ活動報告及び募集ポスターを展示しました。

6、ベストレオ賞に 333 複合地区から B 地区宇都宮中央レオクラブの 埴 千社さんが推薦されました。

7、レオ 333 複合地区年次大会をライオンズクラブ 333 複合地区年次大会のスケジュールに合わせてライトキューブでの開催を予定しております。

年 間 報 告



ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 **土屋 貴子**
 (宇都宮おおるり高根沢 LC)

平素より当委員会活動に格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

各クラブにおかれましては、青少年の健全育成を目的とした薬物乱用防止教室の開催にご尽力頂き誠にありがとうございました。皆様の熱意ある活動により、多くの児童、生徒が薬物の危険性を正しく理解し、健全な生活を送るための意識を高めることが出来たものと確信しております。尚、本年度の薬物乱用防止教室開催の結果は下記の通りでございます。

今期も、ライオンズクエストの取組みは実現に至りませんでした。青少年の「ライフスキル」を体系的に学ぶ為の教育プログラムとして、薬物乱用防止活動とも深く結びついておりますので、今後も引き続き会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【薬物乱用防止教育認定講師養成講座】

実施日	開催場所
2025年11月8日(土)	護国会館

2025-2026 年度 薬物乱用防止教室開催実績(2025.7.1~2026.2.28)

実施校 39校 5,148名

開催日	開催場所	参加者数	実施クラブ
2025/7/8	那須町立那須中学校	171	那須野ヶ原 LC
2025/7/8	宇都宮市立清原小学校	25	宇都宮中央 LC
2025/7/9	栃木県立のぞわ特別支援学校	9	宇都宮中央 LC
2025/7/9	宇都宮市立豊郷中央小学校	137	宇都宮中央 LC
2025/7/15	那須町立黒田原小学校	43	那須野ヶ原 LC
2025/7/15	栃木県立小山南高校	200	小山 FCLC
2025/7/16	栃木市立栃木西中学校	420	栃木うづま LC
2025/7/16	栃木県立石橋高校	240	栃木うづま LC
2025/8/29	大田原市立大田原小学校	113	大田原 LC
2025/9/2	宇都宮市立西が丘小学校	86	宇都宮おおるり高根沢 LC
2025/9/3	那須塩原市立槻沢小学校	51	黒磯 LC・西那須野 LC
2025/9/18	宇都宮市立豊郷北小学校	45	宇都宮中央 LC
2025/9/19	宇都宮市立御幸ヶ原小学校	58	宇都宮中央 LC
2025/9/22	那須塩原市立大原間小学校	105	黒磯 LC
2025/9/30	大田原市立奥沢小学校	11	大田原 LC
2025/10/1	栃木市立栃木東中学校	300	栃木うづま LC



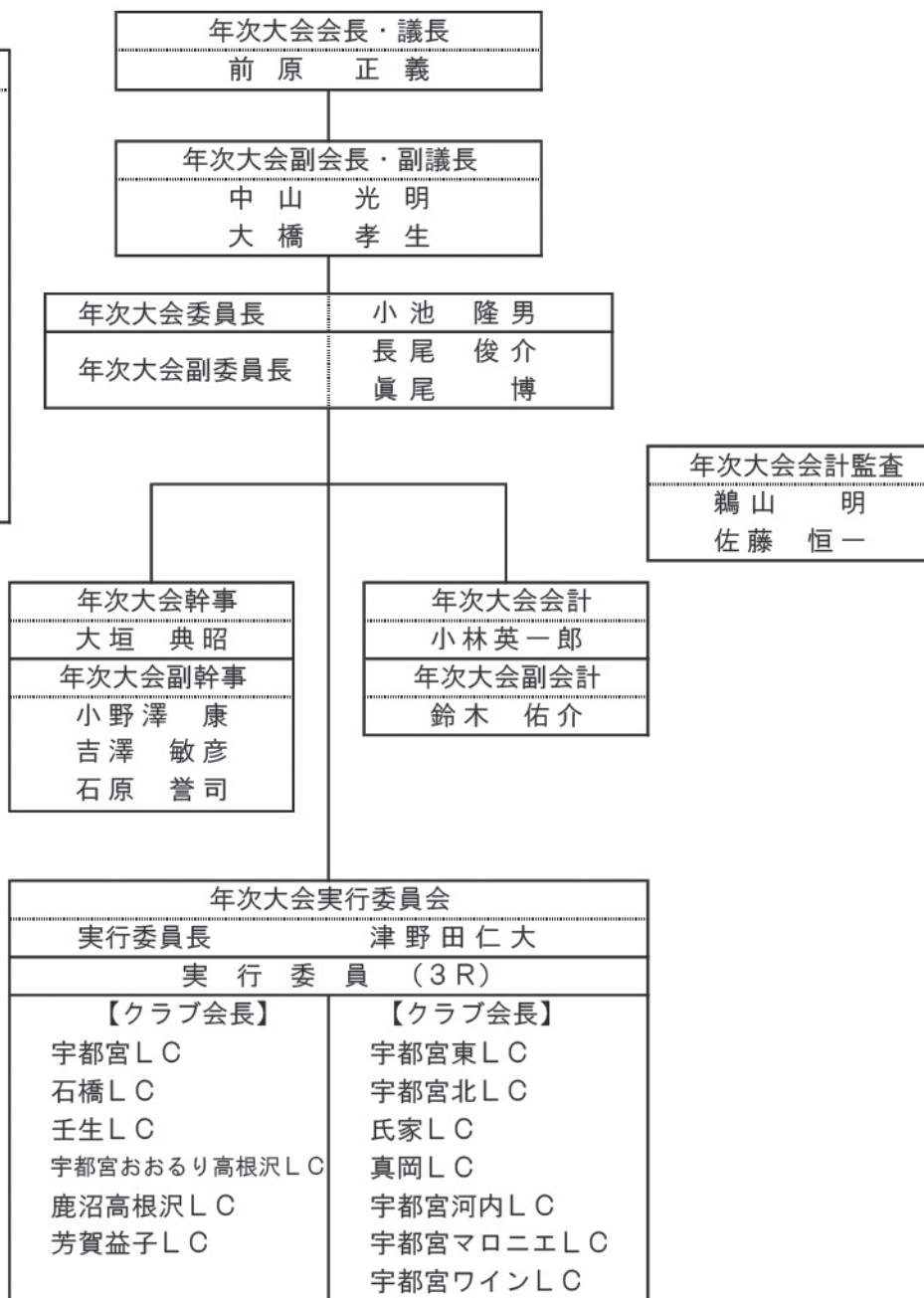
2025/10/23	那須塩原市立厚崎中学校	370	黒磯 LC
2025/11/5	真岡市立中村中学校	397	真岡 LC
2025/11/11	市貝町立市貝中学校	260	宇都宮おおるり高根沢 LC
2025/11/18	足利市立富田小学校	25	足利 LC・葛生 LC
2025/11/26	栃木市立大平中学校	110	栃木うづま LC・大平 LC
2025/11/26	黒磯市立黒磯小学校	80	黒磯 LC
2025/11/28	佐野市立田沼東中学校	338	葛生 LC
2025/12/1	那須町立田代友愛小学校	50	那須野ヶ原 LC
2025/12/2	大田原市立黒羽小学校	22	大田原 LC
2025/12/3	大田原市立若草中学校	320	大田原 LC
2025/12/10	那須塩原市立東原小学校	37	黒磯 LC
2025/12/12	真岡市立山前中学校	137	真岡 LC
2025/12/14	栃木県立学悠館高校	90	栃木うづま LC
2025/12/15	栃木県立富屋特別支援学校	65	宇都宮中央 LC
2025/12/16	境町立境第二中学校	200	小山 FCLC
2025/12/18	栃木市立皆川中学校	44	大平 LC
2026/1/9	宇都宮市歯科衛生専門学校	50	宇都宮中央 LC
2026/1/18	青少年育成チャリティーコンサート	210	栃木うづま LC
2026/1/20	那須塩原市立共英小学校	55	黒磯 LC
2026/1/27	佐野市立植野小学校	158	足利 LC・田沼 LC・葛生 LC・岩舟 LC
2026/1/27	那須塩原市立稲村小学校	65	黒磯 LC
2026/1/28	佐野市立石塚小学校	17	足利 LC・葛生 LC
2026/2/4	佐野市立葛生義務教育学校	34	足利 LC・葛生 LC

年次大会記念アクティビティ

1. 下野市大松山運動公園へ
ベンチ(6セット)設置 寄 贈
1. ライオンズ未来子供支援シンポジウム 開 催
1. 社会福祉協議会へ
こども学習支援品(6施設) 寄 贈
1. 公益財団法人
栃木県アイバンクへ 金 一 封

333-B地区 第72回年次大会組織図

名誉顧問会		
議長	福田 智恵	水沼 孝夫
	三枝 久夫	大阿久九二男
	石橋 貞	石崎 義夫
	後藤 一男	眞尾 博
	小倉 康延	蓼沼 一弘
	植村 茂敏	



実行部会								
記念誌部会	救急部会	売店部会	食糧(弁当等)部会	広報・記録部会	宿泊・交通部会	後式典等夜祭部会	一般夜祭及び代議員部会	総務部会

第 72 回年次大会議事規則

- 1 333-B地区第72回年次大会は、大会に参加した地区内現・元国際協会役員およびクラブ代議員をもって構成する。キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。
その他の会員及び同伴者は、大会に参加することができるが、発言したり投票したりすることはできない。
- 2 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
- 3 大会議長(以下議長という。)には地区ガバナー、大会副議長には第1および2副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。
- 4 議長は下記の委員会及び分科会を設け、その委員長及び副委員長(必要な場合は顧問)を任命する。
 - (1) 資格審査委員会
 - (2) 議事運営委員会
 - (3) 地区ガバナー、第1および2副地区ガバナー指名・選挙委員会
 - (4) 国際理事候補者推薦手続委員会
 - (5) 決議委員会 (ただし、議長は決議委員会を次の分科会に分けることができる)
会則分科会、GET 分科会、GMT 分科会、WYPT 分科会、GLT 分科会、GST 分科会
マーケティング・PR・IT 分科会、LCIF 分科会、環境保全分科会、アラート分科会、YCE 分科会
青少年育成分科会
- 5 代議員およびキャビネット役員の委員会および分科会の所属は、議長がこれを定める。
- 6 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審議結果を大会に報告する。
- 7 議決はすべて、出席し投票した構成員全員の過半数をもって決する。可否同数の場合は議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できないときは補欠がこれに代わる。
- 8 国際理事候補者推薦については、国際理事立候補者推薦手続規則による。
- 9 議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ大会の議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブに通知する。それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席したすべての代議員の3分の2以上の同意を必要とする。ただし、その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
- 10 提出理由の説明および発言は、一人3分を超えてはならない。ただし、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。
- 11 次期地区ガバナーおよび次期第1および2副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、地区ガバナー、第1および2副地区ガバナー指名・選挙委員会が管理する。
 - (1) 次期地区ガバナーの選出
 - ア 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - イ 過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
 - ウ 過半数の得票がなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条第6項(e)が適用される。
 - (2) 次期第1・第2副地区ガバナーの選出
 - ア 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - イ 過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。
 - ウ 過半数の得票がなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条第6項(d)が適用される。
- 12 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

第72回年次大会代議員総会 議事運営要項

1 代議員総会(委員会・分科会)

- (1) 地区ガバナー、前・元地区ガバナー、クラブ代議員及び大会議長が任命した役員を以って構成する。
- (2) クラブ代議員は規定に基づき、正クラブ会員(特典会員を除く)10名毎に1名及び端数5名以上について1名を出席させることができる。国際協会役員、元国際会長、元国際理事及び前・元地区ガバナーは正規代議員となるが、クラブ代議員の定数には算入しない。特典会員はクラブ代議員の定数に算入しないが、クラブから代議員指名があれば投票することができる。代議員の数が該当大会に設置された分科会数に満たないクラブに対しては、オブザーバーとしての分科会出席(各分科会1名)が大会議長によって認められる。但し、発言、採決はできない。

2 審議の方法

- (1) 委員会、分科会の議長は地区委員長または大会議長が任命した代議員が当たり、議長選出の手続きは不要である。
- (2) 審議時間は30分、要領よく審議を進める。
- (3) 委員長が議事を進め、副委員長は議事進行に助力し、顧問は全体にわたり助言し、進行委員のうち1名は記録を受け持ち、1名は発言の進行を促進する。
- (4) 提案理由の説明は、簡素に行う。
- (5) 発言者は、必ず所属クラブと氏名を告げるように予め注意する。
- (6) 発言は、議事規則により1人3分以内で要領よく発言内容をまとめるように指導し、多数の発言を求めること。
- (7) 審議内容は、すべて前もって文書で議長に提出されなければならない。
- (8) 審議の要領は次のようにする。
 - ア 第〇〇議案の審議に入る旨を宣言する。
 - イ 提案者又はクラブからの提案理由の説明を求める。
 - ウ 出席代議員の意見を求める。
 - エ 結論を抽出し、賛否両論拮抗するときは採決する。
 - オ 決議は必ず確認する。

3 決議の方法

決議の方法は、慣例によって自ら一定の形が出来ているので、決議の文書としては、次に掲げる定型的な文句によってなされることが、代議員は勿論、一般メンバーに対しても分かりやすいと思われる。

- (1) 議案を認める場合
 - ア 議案通り可決する。提案通り承認する。提案通り賛成する。
 - イ 原案通り。
 - ウ 主旨了承。主旨賛同。主旨賛成。主旨同意。
 - エ 満場一致にて了承する。
- (2) 議案を認めない場合
 - ア 提案を否決する。提案を取り下げる。
 - イ 原案を否決。
- (3) 審議未了につき、また審議を要する場合
 - ア 時期尚早、次期キャビネットに申し送る。
 - イ 次期キャビネットにおいて実行するように申し送る。
 - ウ キャビネットで統一することが困難なので、各クラブの自主的な運営に一任することに決定する。
 - エ 複合地区全体の問題なので、次期キャビネットにて充分審議する。
 - オ 原案賛成、複合地区大会に上程する。

333-B地区 第72回年次大会議事運営構成表

大会会長・議長	前原 正義
大会副会長・副議長	中山 光明
〃	大橋 孝生
大会幹事	大垣 典昭
大会会計	小林 英一郎

4月18日(土)

10:30 ~ 10:45

会場 : 108会議室

	委員会	委員長	○ 副委員長 委員	顧問
1	資格審査委員会	前原 正義 (地区ガバナー)	○ 大垣 典昭 (キャビネット幹事) 小林 英一郎 (キャビネット会計) 小野澤 康 (キャビネット副幹事)	福田 智恵 (名誉顧問会議長)
2	議事運営委員会	長井 宏 (1R1Z ZC)	○ 北岡 宏 (1R2Z ZC)	後藤 一男 (名誉顧問)
3	指名選挙委員会	福地 博行 (2R1Z ZC)	○ 酒井 一則 (2R2Z ZC) 長尾 俊介 (キャビネット副幹事)	三枝 久夫 (名誉顧問)
4	国際理事候補者 推薦手続委員会	中田 佐代子 (4R1Z ZC)	○ 鈴木 康弘 (4R2Z ZC)	水沼 孝夫 (名誉顧問)
5	決議委員会	山崎 昌子 (3R1Z ZC)	○ 池上 正美 (3R2Z ZC) 石原 誉司 (キャビネット副幹事)	大阿久九二男 (名誉顧問)



各委員会の審議内容

資格審査委員会	委員長	L 前原 正義
----------------	-----	---------

リジョン	大会登録 クラブ数	2026/3/1 国際本部 報告会員数	大会 登録数	代議員	
				クラブ代議員 定数	登録数
1 R	9	241	70	19	22
2 R	11	427	80	34	31
3 R	13	295	202	19	21
4 R	10	225	52	19	20
計	43	1,188	404	91	94

※登録された代議員には、国際会則 第9条3項に定められた代議員定数以外の代議員（大会議長が任命する定数外代議員数）が含まれる。

議事運営委員会	委員長	L 長井 宏
----------------	-----	--------

- ・ 333-B 地区年次大会議事規則
- ・ 333-B 地区年次大会代議員総会議事運営要綱
- ・ 333-B 地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナー候補者推薦手続規則

※年次大会議事規則についての説明及び確認をする

指名選挙委員会	委員長	L 福地 博行
----------------	-----	---------

- ・ 次期地区ガバナー 指名選挙

L 中山 光明（なかやま みつあき）1R1Z 足利LC所属

選挙総数		賛成		反対		無効	
------	--	----	--	----	--	----	--

- ・ 次期第1副地区ガバナー 指名選挙

L 大橋 孝生（おおはし たかお）2R1Z 小山FC LC所属

選挙総数		賛成		反対		無効	
------	--	----	--	----	--	----	--

- ・ 次期第2副地区ガバナー 指名選挙

L 渡邊 勇人（わたなべ はやと）4R2Z 黒磯 LC所属

選挙総数		賛成		反対		無効	
------	--	----	--	----	--	----	--

※各候補者の指名選挙を管理し、開票をする

国際理事候補者推薦手続委員会	委員長	L 中田 佐代子
-----------------------	-----	----------

- ・ 335-C 地区 京都南LC所属 L 松岡 勲（まつおか いさお）

※2026-2028年度 国際理事候補者の推薦を確認する

決議委員会	委員長	L 山崎 昌子
--------------	-----	---------

- ・ 第72回年次大会ガバナー提出議案 第1号～第7号議案について

※代議員総会における提出議案と年次大会へ上程する決議事項を確認する



ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第72回年次大会代議員総会次第

日時 2026年4月18日(土) 10:30 ~ 12:00

場所 ライトキューブ宇都宮 1階大ホール西側

10:00~10:20 代議員受付 及び 指名選挙投票

10:30~10:45 { 資格審査委員会
(小会議室108) 議事運営委員会
指名選挙委員会
国際理事候補者推薦手続委員会
決議委員会 (12:00~12:15 控室104)

11:00~12:00 代議員総会

	司会	大会幹事	大垣 典昭
1 開会宣言及び開会ゴング		大会会長・地区ガバナー	前原 正義
2 大会会長挨拶		大会会長	前原 正義
3 役員紹介		大会副幹事	小野 澤 康
4 議長選出		大会幹事	大垣 典昭
5 議事録作成人・議事録署名人指名		大会議長	前原 正義
6 議事			
資格審査委員会報告		資格審査委員長	前原 正義
議事運営委員会報告		議事運営委員長	長 井 宏
指名選挙委員会報告		指名選挙委員長	福地 博行
国際理事候補者推薦手続委員会報告		国際理事候補者推薦手続委員長	中田 佐代子
キャビネット会計 2024-2025年度 決算報告		前キャビネット会計	鶴 山 明
"		前会計監査委員	高瀬 重嗣
キャビネット会計 2025-2026年度 中間決算報告		キャビネット会計	小林 英一郎
"		会計監査委員	佐藤 恒一
7 大会議案の審議・決議		大会議長	前原 正義
8 閉会宣言並びに閉会ゴング		大会会長・地区ガバナー	前原 正義



年次大会地区ガバナー提出議案

- 第1号議案 2026-27年度333-B地区ガバナーの選出について
足利ライオンズクラブ所属 L中山光明を、2026-27年度333-B地区ガバナーとして選出したい。
- 第2号議案 2026-27年度333-B地区第一副地区ガバナーの選出について
小山 FC ライオンズクラブ所属 L大橋孝生を、2026-27年度333-B地区第一副地区ガバナーとして選出したい。
- 第3号議案 2026-27年度333-B地区第二副地区ガバナーの選出について
黒磯ライオンズクラブ所属 L渡邊勇人を、2026-27年度333-B地区第二副地区ガバナーとして選出したい。
- 第4号議案 333-B地区 2024年7月1日～2025年6月30日までの一般会計決算報告及び特別会計決算報告の承認について
- 第5号議案 333-B地区 2025年7月1日～2026年12月31日までの一般会計中間決算報告及び特別会計中間決算報告の承認について
- 第6号議案 2026-27年度333-B地区会費について
2026-27年度333-B地区 地区会費については、以下の通りでお願いしたい。

		一般会員 (一人あたり)	支部会員 (一人あたり)	家族会員 (一人あたり)	学生会員 (一人あたり)
1. 地区費	月額	1,000円	500円	250円	0円
2. 年次大会費	月額	200円	100円	50円	0円
	計	1,200円	600円	300円	0円

- 第7号議案 2026-27年度333-B地区各種協力金について
2026-27年度333-B地区各種協力金については、従来の3項目を以下の通りでお願いしたい。

		一般会員 (一人あたり)	支部会員 (一人あたり)	家族会員 (一人あたり)	学生会員 (一人あたり)
1. 社会福祉等助成金	年額	1,000円	500円	250円	0円
2. 青少年育成資金	年額	1,300円	650円	325円	0円
3. 緊急援助資金	年額	1,000円	500円	250円	0円
	計	3,300円	1,650円	825円	0円



ライオンズクラブ国際協会333-B地区 第72回年次大会 式典次第

日時 2026年4月18日(土) 14:00 ~ 16:00

場所 ライトキューブ宇都宮 1階大ホール西側

司 会 若 林 芽 育
アシスタント 仲 山 貴 士

13:55~ 地区ガバナー入場

1 開式宣言及び開会ゴング	大会会長・地区ガバナー	前 原 正 義
2 国旗に敬礼、国歌斉唱		全 員
3 物故ライオン及び献眼者に黙祷		全 員
4 ライオンズヒム斉唱		全 員
5 来賓及び地区役員の紹介	大会副幹事	小 野 澤 康
6 参加クラブの紹介	大会副幹事	長 尾 俊 介
7 大会委員長歓迎の言葉	大会委員長	小 池 隆 男
8 大会会長挨拶	大会会長	前 原 正 義
9 来賓祝辞	栃木県知事	福 田 富 一 様
	下野市長	坂 村 哲 也 様
10 祝電披露	大会会計	小 林 英 一 郎
11 年次報告	大会幹事	大 垣 典 昭
12 代議員総会決議報告	決議委員長	山 崎 昌 子
13 記念事業発表	大会委員長	小 池 隆 男
14 目録贈呈	大会会長	前 原 正 義
15 アワード発表および表彰	大会会長	前 原 正 義
16 地区ガバナーエレクト・副地区ガバナー予定者入場	地区ガバナーエレクト	中 山 光 明
	第1副地区ガバナー予定者	大 橋 孝 生
	第2副地区ガバナー予定者	渡 邊 勇 人
17 地区ガバナーエレクト・副地区ガバナー予定者紹介	次期幹事予定者	石 原 誉 司
18 ガバナーズキーの伝達・花束贈呈	地区ガバナー	前 原 正 義
19 次期地区ガバナースローガン発表	次期会計予定者	鈴 木 佑 介
20 地区ガバナーエレクト挨拶	地区ガバナーエレクト	中 山 光 明
21 次期地区年次大会開催地ホストクラブ発表	次期幹事予定者	石 原 誉 司
22 次期大会委員長挨拶	次期大会委員長予定者	眞 尾 博
23 ライオンズ・ローア	名誉顧問会議長・前地区ガバナー	福 田 智 恵
24 閉会宣言及び閉会ゴング	大会会長・地区ガバナー	前 原 正 義



キャビネット幹事報告

キャビネット幹事 大垣 典昭

1. クラブ数及び会員数

		2025年7月1日期首	2026年2月28日現在	クラブ増減	
クラブ数		47	46	結成 0	増減-1
クラブ支部数		15	16	解散 1	
総会員数		1,121	1,188	総会員増減	
女性会員		308	342	入会 98	増減+67
支部会員		89	102		
特典会員	家族会員	204	229	退会 31	
	(内特別家族会員)	(0)	(0)		
	学生会員	0	0	※転入/転出を含む	
レオクラブ数		4 (1クラブ休会中)	3	2026年2月28日現在 レオ会員数 64	

2. クラブEXTについて (2025. 7. 1~2026. 2. 28)

種別	新規結成数	クラブ名	結成日	チャーター/結成時会員数
クラブ	0		年 月 日	チャーターメンバー数: 0
			年 月 日	チャーターメンバー数: 0
			年 月 日	チャーターメンバー数: 0
支部	2	宇都宮 Plus One	2025年 7月25日	結成時会員数: 7
		栃木異業種交流会	2025年10月 7日	結成時会員数: 8
			年 月 日	結成時会員数: 0
レオ	0		年 月 日	結成時会員数: 0

3. 奉仕活動について (2025. 7. 1~2026. 2. 28)

項目	人数・件数	金額または時間等	金額のドル換算	1人当たり換算
金銭アクティビティ	347 件	26,717,311 円	173,801.43 ドル	22,489 円
労力アクティビティ	495 件	9719.5 時間	---	8.2 時間
献血アクティビティ	7,317 名	3,040,400 CC	---	2,559 CC
献眼者 (一般含む)	10 名	---	---	---
献眼登録者 (一般含む)	63 名	---	---	---
MJF(\$1,000)	73 件	11,091,825 円	72,154.53 ドル	---
分割MJF(キャンペーン100含む)	163 件	2,424,122 円	15,769.40 ドル	---
その他のLCIF寄付	10 クラブ	760,983 円	4,861.07 ドル	---

4. YCE生について (2025. 7. 1~2026. 2. 28)

時期	事業主体	派遣生	来日生	受入家庭
2025年 夏期 (実績)	複合地区	0 名	2 名	4 家庭
2026年 夏期 (予定)	複合地区	0 名	2 名	2 家庭
	地区単独	0 名	0 名	0 家庭

5. キャビネット会議について

項目	日程	参加人数	会場
第1回キャビネット会議	2025年 7月26日	63 名	護国会館
第2回キャビネット会議	2025年11月15日	57 名	護国会館
第3回キャビネット会議	2026年 2月28日	59 名	護国会館
第4回キャビネット会議	2026年 6月 6日	0 名	護国会館

6. 第72回年次大会について

大会テーマ	「未来へつなごう We Serve !」		
大会（代議員総会・式典）	2026年 4月18日	会場	ライトキューブ宇都宮
後夜祭	2026年 4月18日	会場	ホテルマイステイズ

7. PR・広報（地区ニュース）について（2025. 7. 1～2026. 2. 28）

発行回数	発行部数	サイズ/頁数	配布対象や主な内容
2 回/年	0 部/回		活動報告
Webを使ったPR・広報	 Facebook・Instagram・X・メール配信・その他		

8. その他の活動報告等

項目	日程	会場
第1回クラブ会長会議	2025年09月27日	護国会館
足尾の植樹	2025年10月04日	足尾
公認ガイディングライオン研修会	2025年10月11日	コンサーレ
薬物乱用防止教育認定講師養成講座	2025年11月08日	護国会館
リーダーシップ研修会	2025年11月22日	コンサーレ
第2回クラブ会長会議	2025年12月20日	護国会館
新人スクール	2025年12月22日	護国会館
ライオンズ未来子供支援シンポジウム	2026年01月24日	宇都宮市オリオンスクエア



333-B地区 地区ガバナー候補者推薦手続規則

(目 的)

第1条 本規則は、ライオンズクラブ国際協会333-B地区を代表する地区ガバナー(以下「地区ガバナー」という。)の候補者を、円満に推薦するための手続きを定めるものである。(地区ガバナーの選出)

第2条 地区ガバナー候補者の選出は、相互理解と互譲の精神を以って選出するものとし、地区ガバナー候補者の推薦については、地区ガバナー候補者推薦委員会(以下「推薦委員会」という。)において調整し推薦する。(地区ガバナーの立候補及び推薦の手続き)

第3条 地区ガバナー立候補の資格は、ライオンズクラブ国際協会会則の付則(以下「国際付則」という。)第9条第4項の定めるところによる。

2 立候補の意志を持つ資格者(以下候補者という。)は、地区ガバナー立候補届出書、立候補者経歴書(以下「立候補者届出書類」という。)を所属するライオンズクラブ会長(以下「クラブ会長」という。)に提出するものとする。その期限は、8月末日迄とする。

3 立候補の届け出を受けたクラブ会長は、理事会の議決を経てクラブ例会または特別会議に諮り、クラブ推薦の可否を決定する。クラブ推薦が決定した場合、所属クラブ会長はクラブ推薦書に立候補届出書類を添えて、所属リジョンのリジョン・チェアパーソン(リジョン・チェアパーソンがおかれていない場合は、リジョンをゾーンと読みかえる。以下同じ。)に送達する。その期限は、9月末日迄とする。

4 クラブ推薦書等の送達を受けたリジョン・チェアパーソンは、候補者が単数の場合はその候補者を推薦し、複数の場合はリジョン内キャビネット構成員及びクラブ会長を以って構成する会議を開き、リジョン内推薦候補者1名を決定し、リジョン・チェアパーソン及びゾーン・チェアパーソン連名の推薦書に、クラブ推薦書および立候補届出書類を添えて、推薦委員会に推薦する。その期限は、10月末日迄とする。

(地区ガバナー候補者推薦委員会による答申)

第4条 推薦委員会の委員は名誉顧問、リジョン・チェアパーソンより選出し、地区ガバナーが委嘱状を交付して指名する。委員長は原則として前地区ガバナーが務める。

2 推薦委員会は、次により地区ガバナー候補者を推薦委員会委員長名を以って、地区ガバナーに答申する。その期限は、11月末日迄とする。

(1) 各リジョンから推薦を受けた候補者の数が単数の場合には、その候補者を答申する。

(2) 各リジョンから推薦を受けた候補者が複数の場合には、諸般の事情を正確に判断し、調整を諮り1名の候補者を決定して答申する。尚、表決による場合は無記名投票とし、出席者の過半数による賛否同数の場合は、委員長が決する。(地区年次大会への提案)

第5条 地区ガバナーは、推薦委員会の答申を尊重しキャビネット会議の議決を経て、国際付則第9条第6項(a)の定めるところにより年次大会に提案する。(推薦有効期間)

第6条 本規則に規定された推薦及び推薦に係わる全ての申し合わせの効力は、当該年度の終了を以って消滅する。(期限の特例)

第7条 地区ガバナーは、諸般の状況により前各号の期限を変更することが出来る。(正会員の権利の保証)

第8条 本規則は、国際会則及び複合地区会則に定める正会員の権利を排除するものではない。

付則

1 本規則は、2009年7月1日より施行する。

2 地区ガバナーまたは本規則により推薦された地区ガバナー候補者が欠けたときは、本規則に基づき改めて地区ガバナーまたは地区ガバナー候補者の推薦を行なう。

その場合、本規則第3条及び第4条の期限の定めは適用しない。

3 地区ガバナーは、ガバナー諮問委員会を通じて本規則を各クラブへ周知させる。

4 本規則は、2015年7月1日より一部改正する。



333-B地区第1および第2副地区ガバナー候補者推薦手続規則

(目 的)

第1条 本規則は、ライオンズクラブ国際協会333-B地区ガバナーを補佐する第1および第2副地区ガバナー(以下「第1または第2副地区ガバナー」という。)候補者を円満に推薦するための手続きを定めるものである。

(第1および第2副地区ガバナーの選出)

第2条 第1および第2副地区ガバナー候補者の選出は、相互理解と互譲の精神を以って選出するものとし、第1および第2副地区ガバナー候補者の推薦については、第1および第2副地区ガバナー候補者推薦委員会(以下「推薦委員会」という。)において調整し推薦する。(第1副地区ガバナーの立候補及び推薦の手続き)

第3条 第1副地区ガバナー立候補の資格は、ライオンズクラブ国際協会会則の付則(以下「国際付則」という。)第9条第6項(b)の定めるところによる。

2 立候補の意思を持つ有資格者(以下「候補者」という。)は、第1副地区ガバナー立候補届出書、立候補者経歴書(以下「立候補届出書類」という。)を所属するライオンズクラブ会長(以下「クラブ会長」という。)に提出するものとする。その期限は、8月末日までとする。

3 立候補の届け出を受けたクラブ会長は、理事会の議決を経てクラブ例会または特別会議に諮り、クラブ推薦の可否を決定する。クラブ推薦が決定した場合、所属クラブ会長はクラブ推薦書に立候補届出書類を添えて、所属リジョンのリジョン・チェアパーソン(リジョン・チェアパーソンがおかれていない場合は、リジョンをゾーンと読みかえる。以下同じ。)に送達する。その期限は、9月末日迄とする。

4 クラブ推薦書等の送達を受けたリジョン・チェアパーソンは、候補者が単数の場合はその候補者を推薦し、複数の場合はリジョン内キャビネット構成員及びクラブ会長を以って構成する会議を開き、リジョン内推薦候補者1名を決定し、リジョン・チェアパーソン及びゾーン・チェアパーソン連名の推薦書に、クラブ推薦書および立候補届出書類を添えて推薦委員会に推薦する。その期限は、10月末日までとする。

(第1および第2副地区ガバナー候補者推薦委員会による答申)

第4条 推薦委員会の委員は、名誉顧問、リジョン・チェアパーソンより選出し、地区ガバナーが委嘱状を交付して指名する。委員長は原則として前地区ガバナーが務める。

2 推薦委員会は、次により第1および第2副地区ガバナー候補者を推薦委員会委員長名を以って、地区ガバナーに答申する。その期限は、11月末日迄とする。

(1) 各リジョンから推薦を受けた候補者の数が単数の場合には、その候補者を答申する。

(2) 各リジョンから推薦を受けた候補者が複数の場合には、諸般の事情を正確に判断し、調整を諮り1名の候補者を決定して答申する。

尚、表決による場合は無記名投票とし、出席者の過半数による賛否同数の場合は、委員長が決する。

(第2副地区ガバナーの立候補及び推薦の手続き)

第5条 第2副地区ガバナー立候補の資格は、国際付則第9条第6項(c)の定めるところによる。

2 立候補の手続きは、第3条第2項以下を準用する。

(地区年次大会への提案)

第6条 地区ガバナーは、推薦委員会の答申を尊重しキャビネット会議の議決を経て、国際付則第9条6項(b)及び(c)の定めるところにより年次大会に提案する。(推薦有効期間)

第7条 本規則に規定された推薦及び推薦に係わる全ての申し合わせの効力は、当該年度の終了を以って消滅する。(期限の特例)

第8条 地区ガバナーは、諸般の事情により前各号の期限を変更する事ができる。(正会員の権利の保証)

第9条 本規則は、国際会則及び複合地区会則に定める正会員の権利を排除するものではない。

付則

1 本規則は、2009年7月1日より施行する。

2 第1または第2副地区ガバナーもしくは本規則により推薦された第1または第2副地区ガバナー候補者が欠けたときは、本規則に基づき改めて第1または第2副地区ガバナーもしくは第1または第2副地区ガバナー候補者の推薦を行なう。その場合、本規則第3条及び第4条の期限の定めは適用しない。

3 地区ガバナーは、ガバナー諮問委員会を通じて本規則を各クラブへ周知させる。

4 本規則は、2015年7月1日より一部改正する。



DIST.333-B



**ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第72回年次大会**

各立候補者紹介

地区ガバナー

第一副地区ガバナー

第二副地区ガバナー

国際理事

ご挨拶



ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区ガバナー候補者

中山 光明

皆様、本日はライオンズクラブ国際協会 333-B 地区第72回年次大会にご参集いただき、誠にありがとうございます。また、日頃より地域社会への献身的なご奉仕にご尽力いただいておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

このたび、次期地区ガバナーエレクトという大任を拝命いたしました。その責任の重さを深く受け止めるとともに、皆様と共に新たな歩みを進めていけることに、大きな誇りと使命感を抱いております。

次年度、私が掲げるガバナーズローガンは「奉仕こそ使命」です。

私たちライオンズは、「We Serve」の精神のもと活動しておりますが、その本質はまさに“奉仕そのものが私たちの使命である”ということに他なりません。

今、社会は大きく変化し、地域の課題も多様化しています。

「誰かのために行動すること」「地域に必要とされる存在であり続けること」これこそが、私たちの使命であり、誇りであります。

アクティビティー・スローガンは、「心ひとつに広げよう奉仕の輪」といたしました。「奉仕こそ使命」という原点に立ち返り、地域に寄り添い、会員一人ひとりが“できる奉仕”“必要とされる奉仕”を積み重ねていくことを目指します。思いやりと行動力をもって心をつなぎ、ライオンズの輪をさらに広げてまいりましょう。

次年度に向けては、このスローガンのもと、次の3つの柱を中心に取り組んでまいります。

一つ目は、奉仕活動の目玉である中古めがねの回収です。

めがねによって視力の低下している人々を少しでも改善してまいりましょう。また、各クラブ奉仕活動を一つ増やしましょう。

二つ目は、LCIFへの理解と支援の推進です。

世界中の人々を支えるLCIFの活動に対し、地区一丸となって取り組んでまいります。

達成率も大切ですが、継続するためには、参加率を上げます。

三つ目は、会員拡大です。

奉仕活動に参加したい仲間を増やし、一人ひとりがやりがいを感じられるクラブづくりを進めてまいります。

私は、奉仕とは特別なものではなく、一人ひとりの小さな積み重ねであり、その積み重ねが大きな力になると信じています。そして、その力を最大限に発揮するためには、皆様お一人おひとりのお力が必要不可欠です。どうか次年度も、「奉仕こそ使命」のもと、心をつにし、共に歩んでまいりましょう。

結びに、本大会のご成功と、333-B地区のさらなる発展、そしてご参会の皆様のご健勝とご活動を心より祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



2026-2027年度 地区ガバナー候補者経歴書

氏 名 **L 中山 光明** (なかやま みつあき)
所 属 足利ライオンズクラブ
生年月日 1957年12月17日
現 住 所 栃木県足利市川崎町2275-1
同居家族 中山 桂子(妻)
職 業 有限会社 群馬サンシン 取締役会長

【 学 歴・職 歴 】

1976年 3月	栃木県立足利高等学校 卒業
1980年 3月	上武大学 卒業
1980年 4月	ナカノ薬品株式会社 入社
1998年 10月	株式会社 サンシン 代表取締役
2024年 10月	有限会社 群馬サンシン 取締役会長

【 ライオンズクラブ経歴 】

2007年 9月	足利ライオンズクラブ 入会
2009年 ~ 2010年度	足利ライオンズクラブ 幹事
2010年 ~ 2011年度	足利ライオンズクラブ 第2副会長
2011年 ~ 2012年度	足利ライオンズクラブ 第1副会長
2012年 ~ 2013年度	足利ライオンズクラブ 会長
2015年 ~ 2016年度	333-B地区IR PR・IT・アラート・LCIF大会参加環境保全地区委員
2017年 ~ 2018年度	333-B地区キャビネット会計
2018年 ~ 2019年度	333-B地区 IRIZゾーン・チェアパーソン
2019年 ~ 2020年度	333-B地区 IR リジョン・チェアパーソン
2020年 ~ 2021年度	足利ライオンズクラブ 会長
2021年 ~ 2022年度	足利ライオンズクラブ 会長
2023年 ~ 2024年度	333-B地区 IR リジョン・チェアパーソン
2024年 ~ 2025年度	333-B地区第二副地区ガバナー
2025年 ~ 2026年度	333-B地区第一副地区ガバナー

【 ライオンズ関係受賞歴 】

国際会長賞	1回
国際会長感謝状	3回
複合地区議長感謝状	1回
ガバナー特別功労者アワード	6回
メルビン・ジョーンズ・フェロー	14回



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
第一副地区ガバナー候補者

大橋 孝生

第72回年次大会の開催誠におめでとうございます。お集まりいただいた皆様には心より感謝申し上げます。この度2リジョンのご推薦をいただき、第一副地区ガバナーに立候補させていただきました。小山FCライオンズクラブ所属、L大橋孝生でございます。まだライオンズの経験浅い若輩者でございますが、皆様のご指導のもとしっかりと学び、経験を重ね精進してまいります。また名誉顧問、ゾーン並びにクラブメンバーの皆様の励ましの言葉や日々のご尽力に更なる決意を固めると共に、感謝申し上げます。第一副地区ガバナーとして中山光明ガバナーを支えながら、地区の発展のために精一杯努めてまいります。

私たちの333-B地区は、長きにわたり地域に根ざし、奉仕の精神を体現してきました。しかし今、私たちに求められているのは、過去の誇りを未来へと繋げる、力強い会員拡大です。私たちが一丸となって行動すれば、ライオンズの灯火はより強く輝き、地域に希望と変革をもたらします。一人ひとりの情熱と決意が、未来の扉を開く鍵である事を私は強く信じて行動してまいります。

どうか皆様、今こそ力を合わせ、会員拡大の大きなうねりを起こし、新たな時代を共に切り開いてまいりましょう。本当の楽しみがきっとそこにはあるはずです。

最後に『We Serve』の精神のもとガバナーと第二副地区ガバナーと共に、333-B地区の明るい未来と、各クラブの発展のために全力で向き合う事を固く誓います。

皆様にはこの貴重な機会をいただきました事に深く感謝申しあげると共に、今後ともご指導とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。



2026-2027 年度 第一副地区ガバナー候補者経歴書

氏 名 **L 大橋 孝生** (おおはし たかお)

所 属 小山FCライオンズクラブ
生 年 月 日 1977年(昭和52年) 5月17日
現 住 所 栃木県小山市萩島168-1
同 居 家 族 直美(妻)、朋果(長女)、勇斗(次男)
職 業 株式会社 エース 代表取締役

【 学 歴・職 歴 】

1996年	3月	作新学院高等学校 卒業
1996年	4月	インテリアまっなみ 入社
2007年	1月	大橋内装 創業
2011年	6月	株式会社 エース 創業

【 ライオンズクラブ経歴 】

2020年	10月	小山FCライオンズクラブ入会(チャーターメンバー・クラブ会長)
2021年	～	2022年度 333-B地区 会員増強・EXT・維持副委員長
2021年	～	2022年度 小山FCライオンズクラブ 会長
2022年	～	2023年度 333-B地区 YCE・レオ・青少年育成副委員長
2023年	～	2024年度 333-B地区 YCE・レオ・青少年育成委員長
2024年	～	2025年度 333-B地区 GETコーディネーター/EXT・会員増強委員長
2025年	～	2026年度 333-B地区第二副地区ガバナー

【 ライオンズ関係受賞歴 】

リーダーシップ賞	1回
国際会長感謝状	1回
ガバナー特別功労者アワード	2回
メルビン・ジョーンズ・フェロー	4回



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
第二副地区ガバナー候補者

渡邊 勇人

本年度、第二副地区ガバナーに立候補させていただきました、4R2Z 黒磯ライオンズクラブ所属のL渡邊勇人です。私がライオンズクラブに入会して15年が経ちます。この間、多くの先輩方々のご指導を仰ぎながら、奉仕の精神を学んでまいりました。今回、第二副地区ガバナー候補者としてこの場に立てることは大変身の引き締まる思いであり、同時にこの大役にチャレンジする機会をいただいた、名誉顧問、ゾーン、クラブメンバーの皆様には、心より感謝申し上げます。

さて、現在のライオンズを取り巻く環境は、会員減少やスピードのある時代の変化など、多くの課題に直面しております。しかし、今こそ「We Serve」の原点に立ち返り、333-B地区の各クラブがより生き活きと活動できる環境づくりに全力を尽くしたいと考えております。

ボランティアの形が多様化する時代において、私たちライオンズクラブが社会に選ばれ続けるためには、奉仕の喜びを地域社会と、そして何より会員同士で共感し、共鳴していくことが不可欠だと考えます。

また第二副地区ガバナーという立場は、将来の地区の在り方を描き、準備する大切な期間だと思っております。ライオンズクラブの伝統を重んじながらも、変えるべきことは変えるという勇気を持って、地区ガバナーの掲げるビジョンを具現化できるようサポートしてまいります。

最後になりますが、地区ガバナー、第一副地区ガバナーを支え、次世代へバトンをつなぐ架け橋となるべく、誠心誠意で努めてまいります所存でございます。若輩者ではございますが、皆様の温かいご指導とご協力を賜りますよう、心よりお願い致します。そして、この貴重な機会をいただきましたことに深く感謝申し上げ、私の挨拶に代えさせていただきます。どうぞ、宜しく願いいたします。



2026-2027 年度 第二副地区ガバナー候補者経歴書

氏 名 **L 渡邊 勇人** (わたなべ はやと)

所 属 333-B地区4R-2Z 黒磯ライオンズクラブ
生年月日 1970年9月13日
現住所 栃木県那須塩原市埼玉3-346
同居家族 克久(父)・美恵子(母)・明美(妻)
職 業 防災・防犯業

【 学 歴・職 歴 】

1985年	4月	黒磯南高等学校入学
1988年	4月	福井工業大学工学専修科入学
1990年	4月	小川建設株式会社入社
1992年	8月	株式会社ユーユー商会入社
2008年	1月	黒磯那須青年会議所第35代理事長・7月 大田原法人会黒磯支部青年部長
2009年	1月	日本青年会議所関東地区栃木ブロック協議会 副会長
2010年	4月	東原小学校PTA会長
2014年	4月	那須塩原市PTA連絡協議会会長・那須地区PTA協議会 副会長
2016年	7月	大田原法人会青年部長
2018年	7月	大田原法人会黒磯支部副支部長
2020年	7月	那須塩原市商工会黒磯支部副支部長
2021年	1月	黒磯那須青年会議所OB会 副会長・那須野ヶ原経営研究会第17代会長
2024年	9月	那須野ヶ原倫理法人会 副会長

【 ライオンズクラブ経歴 】

2012年	～	2013年度	黒磯ライオンズクラブ入会
2013年	～	2014年度	黒磯ライオンズクラブ会計
2014年	～	2015年度	黒磯ライオンズクラブ幹事
2016年	～	2017年度	黒磯ライオンズクラブ第52代会長
2017年	～	2018年度	キャビネット地区委員
2019年	～	2020年度	黒磯ライオンズクラブ幹事
2021年	～	2022年度	黒磯ライオンズクラブ第57代会長
2022年	～	2023年度	4R-2Z ZC
2023年	～	2024年度	GST・ACT参加副委員長
2024年	～	2025年度	GSTコーディネーター・奉仕委員長
2025年	～	2026年度	GLTコーディネーター・長期計画・指導力育成委員長

【 ライオンズ関係受賞歴 】

国際会長賞	1回
複合地区議長感謝状	1回
ガバナー特別功労者アワード	1回
メルビンジョーンズフェロー	3回



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会
2026～2028年度 国際理事候補者
松岡 勲 (Isao Matsuoka)
335-C 地区 1R1Z 京都南ライオンズクラブ所属

この度 ライオンズクラブ国際協会2026～2028年度国際理事に立候補することを決意いたしました。

国際協会は今日まで 100年を超える歴史を持つ 世界最大の人道奉仕支援団体です。この間 世界210ヶ国を超える 国と領域において 私達を必要とする多くの人々への人道奉仕活動を展開し 140万人を超える私たちの大切な仲間が世界各国に於いて日々活動し、展開しています。

これからの10年に向かい 2023年からスタートした ミッション1.5では 2027年7月1日迄に 世界で活躍する仲間を150万人以上にする。時代にあった奉仕活動を展開する事を目的に 全世界で取り組んでいます。

ライオンズクラブを取り巻く環境は 時代と共に変化し、世界において 会員数は減少の一途を辿っています。

本来のライオンズクラブメンバーの使命は 奉仕活動を通じて 広く多くの市民と共に 多くの人々が 健康で 明るく 元気に 暮らせる社会を造ることです。

奉仕活動を通じて メンバー自らが 自己成長をしながら 発展成長していくのが これからの 10年での 最重要課題であり 大切な時を迎えています。

世界では 毎年多くの自然災害等が 15%を超える勢いで増加し、世界で私達を必要とされる多くの方が暮らしています。

より多くの人々への更なる奉仕活動を展開する上でも ミッション1.5は 確実に成功し、次なるステージへ挑む必要があります。

国際理事として 活動する上で私は

- 1, 未来を担う若い世代への奉仕活動の強化推進を図ります。
- 2, 女性会員の拡大、新クラブ結成、支部結成の強化推進を図ります。
- 3, 国際協会と国際財団の連携強化を図り LCI の理解を深める活動の強化推進を図ります。

【誰かの為に出来る事】奉仕活動は自己成長の源です。

奉仕活動を通じ、メンバー一人一人 自ら成長していける活動をしてまいります。

何卒、皆様の温かいご支援、ご協力、ご理解を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



国際理事候補者経歴書

L 松岡 勲 経歴書



作成年月日 2026年 2月15日

所属 ライオンズクラブ国際協会335-C地区
1R1Z 京都南ライオンズクラブ

ふりがな まつ おか いさお

氏名 松 岡 勲

生年月日 1968年10月15日 57歳

自宅 京都府京都市北区西賀茂水垣町86番地

電話 075-493-2675

勤務先名 株式会社 松岡商事 グループ 6社
代表取締役社長 取締役会長

住所 京都府京都市北区西賀茂水垣町83番地1

電話 075-492-6835

FAX 075-492-6425

最終学歴 京都市立加茂川中学校卒業
2024年8月 高校卒業認定試験合格
学校法人 日本大学経済学部 在学中

公職 公益財団法人 青少年野外活動総合センター 理事
NPO 法人 大正池環境サポートセンター 理事
保護司 (北保護区)
宗教法人 松尾大社 松悠会 副会長
京都大学 少林寺拳法部 顧問
一般社団法人イエローリボンラン協会 顧問

ライオン歴

1995年～1996年 京都南ライオンズクラブ入会

2004年～2005年 クラブ幹事

2005年～2006年 クラブ1年目理事

2006年～2007年 クラブ2年目理事

2011年～2012年 地区PR情報委員長
335複合地区 PR情報委員

2012年～2013年 地区PR情報IT委員長
335複合地区 PR情報委員
アイバンク愛の光基金管理会 理事

2013年～2014年 地区PR情報IT委員会 アドバイザー
アイバンク愛の光基金管理会常任理事啓発副委員長

2015年～2016年 クラブ会長
アイバンク愛の光基金管理会常任理事広報委員長

2016年～2017年 地区LCIF委員長
335複合地区 LCIF委員
アイバンク愛の光基金管理会常任理事広報委員長

2017年～2018年 1R リジョンチェパーソン
アイバンク愛の光基金管理会副理事長



- 2018年～2019年 335C地区 第二副地区ガバナー
LCIF キャンペーンコーディネーター
次世代リーダーシップ研修終了 (名古屋)
ALLI 研修終了
アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱理事
- 2019年～2020年 335C地区 第一副地区ガバナー
LCIF 地区コーディネーター
アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱相談役
- 2020年～2021年 335-C地区 ガバナー
335複合地区 ガバナー協議会議長
一般社団法人 日本ライオンズ 常務理事
一般社団法人 日本ライオンズ オリパラ委員長
一般財団法人 日本LCIF 評議員
一般社団法人 京都南ライオンズ 代表理事
GMA 特命リーダー (日本パイロット地区)
- 2021年～2022年 335-C地区 名誉顧問会議長 元協議会議長
一般社団法人 日本ライオンズ 副理事長
一般財団法人 日本LCIF 評議員
GMA 日本パイロット地区 特命リーダー
- 2022年～2023年 一般社団法人 日本ライオンズ 参与
一般財団法人 日本ライオンズ 評議員
335-C地区 名誉顧問 元協議会議長
GAT 日本全域副リーダー
LCIF 西日本 エリアリーダー
LCIP 国際公認講師認定 (シンガポール)
- 2023年～2024年 GAT 日本 エリアリーダー (西日本担当)
LCIF 西日本 エリアリーダー
公益財団法人 日本ライオンズ 評議員
335-C地区 名誉顧問 元協議会議長
- 2024年～2025年 GAT 日本 エリアリーダー (西日本担当)
LCIF 西日本エリアリーダー
335-C地区 名誉顧問 元協議会議長
- 2025年～2026年 GAT 日本 アンバサダー
LCIF 日本 アンバサダー
335-C地区 名誉顧問 元協議会議長
OEC 国際理事立候補者 IDC

アワード

国際会長賞 3回 リーダーシップ賞 1回
国際会長感謝状 9回 LCIF 理事長感謝状 13回
会員キー賞 グランドマスターキー賞 受賞【 50名 】
メルビンジョンズプログレスフェロー MJF 375回 (レガシー寄付含む)
LCIF レガシーソサエティプロジェクト 取得
国際大会 15回参加 OSEALフォーラム 15回参加

褒章関係 表彰関係

京都府知事感謝状 2回受賞 京都市長感謝状 4回受賞
京都府教育委員会感謝状 1回受賞 京都市教育委員会感謝状 2回受賞



DIST.333-B



**ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第72回年次大会**

会 計 報 告

2024-2025年度 決算報告

2025-2026年度 中間決算報告



2024-2025年度 決算報告書

一般会計の部

(2024年7月1日 - 2025年6月30日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
前期繰越金	5,012,807	5,012,807	100.0%	0	
地区費	10,464,000	10,530,000	100.6%	66,000	1000円×12ヶ月×872名
地区支部・家族・学生会費	1,500,000	1,425,000	95.0%	-75,000	500円×12ヶ月×250名
国際本部還付金	80,000	85,753	107.2%	5,753	
雑収入	0	119,502	0.0%	119,502	
その他の会費	2,100,000	2,742,400	130.6%	642,400	次期役員研修会・植樹・セミナー 他
LCIF交付金	0	2,310,720	0.0%	2,310,720	返金予定額84,546円を含む
合計	19,156,807	22,226,182	116.0%	3,069,375	

〔支出の部〕

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
ガバナー費	500,000	314,634	62.9%	185,366	ガバナー協議会・国際会長他
会議費	1,600,000	1,719,477	107.5%	-119,477	CAB会議他
旅費交通費	900,000	870,874	96.8%	29,126	
贈呈費	1,400,000	1,452,076	103.7%	-52,076	パナー・ガバナーピン・ネーム等
PR費	1,000,000	963,260	96.3%	36,740	地区ニュース・HP
委員会費	2,000,000	1,675,176	83.8%	324,824	
人件費	4,300,000	4,007,205	93.2%	292,795	事務員3名
通信費	500,000	520,215	104.0%	-20,215	
印刷費	1,000,000	937,860	93.8%	62,140	
賃借費	1,200,000	1,200,000	100.0%	0	家賃月100,000円
事務所費	550,000	359,728	65.4%	190,272	
慶弔費	400,000	922,460	230.6%	-522,460	
什器備品費	100,000	101,468	101.5%	-1,468	
備品リース費	50,000	42,873	85.7%	7,127	
交際接待費	200,000	142,000	71.0%	58,000	
厚生費	350,000	293,392	83.8%	56,608	
エクステンション助成費	500,000	398,198	79.6%	101,802	クラブ30万円・支部5万円
(公財)日本ライオンズ	50,000	0	0.0%	50,000	
雑費	100,000	104,440	104.4%	-4,440	
LCIF交付金事業	0	2,226,174	0.0%	-2,226,174	LCIF交付金事業(2件)
寄付金	0	75,388	0.0%	-75,388	レモネードスタンド等
予備費	2,456,807	0	0.0%	2,456,807	
合計	19,156,807	18,326,898	95.7%	829,909	

収入金額 22,226,182
 支出金額 18,326,898
 差引繰越金 3,899,284



2024-2025年度 決算報告書

年次大会会計の部

(2024年7月1日 - 2025年6月30日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科 目	当初予算	補正後予算	決 算	比率%	増 減	摘 要
前期繰越金	1,539,458	1,539,458	1,539,458	100.0%	0	
地区大会費	2,092,800	2,092,800	2,106,000	100.6%	13,200	200円×12ヶ月×872名
地区支部・家族・学生会費	300,000	300,000	285,000	95.0%	-15,000	100円×12ヶ月×250名
大会登録費	2,500,000	2,000,000	2,015,000	100.8%	15,000	5,000円×500名 →400名(実数403)
後夜祭登録費	2,500,000	2,280,000	2,460,000	107.9%	180,000	10,000円×250名 →12000*190名
宿泊登録費	0	0	0	0.0%	0	招待者他
雑収入	0	0	902	0.0%	902	利子等
協力金	200,000	200,000	319,000	159.5%	119,000	寄付金協賛金(チャリティ)
ゴルフ大会登録費	400,000	480,000	324,000	67.5%	-156,000	4000*120(実数81)
合 計	9,532,258	8,892,258	9,049,360	101.8%	157,102	

〔支出の部〕

科 目	当初予算	補正後予算	決 算	比率%	増 減	摘 要
人件費	0	0	0	0.0%	0	
事務所費	0	0	0	0.0%	0	
印刷費	800,000	800,000	616,385	77.0%	183,615	パンフレット・記念誌
会場費	600,000	600,000	426,450	71.1%	173,550	
通信費	10,000	10,000	12,390	123.9%	-2,390	
会議費	150,000	150,000	73,800	49.2%	76,200	
広告・記録費	200,000	200,000	50,000	25.0%	150,000	ビデオ撮影・映像制作費等
アワード費	800,000	700,000	561,518	80.2%	138,482	
総務費	30,000	30,000	0	0.0%	30,000	
式典費	900,000	900,000	940,050	104.5%	-40,050	生花、花束、ガバナーキー 看板製作費他
記念品費	500,000	500,000	547,100	109.4%	-47,100	バッグ他(@1250*400)
食費	500,000	500,000	355,800	71.2%	144,200	弁当他@1200*400+協力者 食事@8000*190+10万 アトラクション58万
後夜祭費	2,400,000	2,200,000	2,667,349	121.2%	-467,349	
宿泊費	0	0	0	0.0%	0	来賓他
消耗品費	0	0	0	0.0%	0	
旅費	5,000	5,000	0	0.0%	5,000	
雑費	60,000	30,000	41,226	137.4%	-11,226	
記念事業費	1,500,000	1,200,000	1,210,000	100.8%	-10,000	
ゴルフ大会費	300,000	300,000	269,600	89.9%	30,400	ゴルフ景品等
予備費	777,258	767,258	0	0.0%	767,258	
合 計	9,532,258	8,892,258	7,771,668	87.4%	1,120,590	

収入金額 9,049,360
 支出金額 7,771,668
 差引繰越金 1,277,692



2024-2025年度 決算報告書

青少年健全育成・YCE・レオ会計の部

(2024年7月1日-2025年6月30日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要	
前期繰越	4,632,233	4,632,233	100.0%	0		
基本収入	1,296,100	1,296,100	100.0%	0	1,300円×872名 650円×250名	
レオ	レオ研修参加費	10,000	40,000	400.0%	30,000	
	レオ年次大会登録費	10,000	18,000	180.0%	8,000	
	小計	20,000	58,000	290.0%	38,000	
YCE	YCE交流会	20,000	10,000	50.0%	-10,000	
	小計	20,000	10,000	50.0%	-10,000	
薬物乱用防止認定講師受講料	250,000	246,300	98.5%	-3,700		
雑収入	0	2,361	0.0%	2,361		
合計	6,218,333	6,244,994	100.4%	26,661		

〔支出の部〕

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要	
青少年健全育成	講習会費	10,000	0	0.0%	10,000	
	会場費	90,000	0	0.0%	90,000	
	資料費	10,000	0	0.0%	10,000	
	通信費	10,000	0	0.0%	10,000	
	助成金	10,000	0	0.0%	10,000	県薬物乱用防止助成
	ライオンズクエスト受講費	70,000	0	0.0%	70,000	
	講師費	40,000	0	0.0%	40,000	
	薬物乱用防止活動費	30,000	0	0.0%	30,000	
	青少年健全育成活動費	10,000	0	0.0%	10,000	
	環境保全支援金	10,000	0	0.0%	10,000	
レオクラブ関係	認定講師証	250,000	257,091	102.8%	-7,091	
	分担金	500,000	0	0.0%	500,000	クエスト助成金他
	雑費・予備費	80,000	189,360	236.7%	-109,360	レオお弁当・謝礼
小計	1,120,000	446,451	39.9%	673,549		
YCE関係	レオ研修会	30,000	88,050	293.5%	-58,050	レオ協議会・B/C地区合同研修会
	レオ年次大会	50,000	27,000	54.0%	23,000	地区、複合地区
	レオ役員研修会交通費	30,000	0	0.0%	30,000	
	旅費交通費	200,000	168,568	84.3%	31,432	
	雑費・予備費	0	30,717	0.0%	-30,717	
	小計	310,000	314,335	101.4%	-4,335	
YCE関係	YCEオリエンテーション	40,000	0	0.0%	40,000	
	成田送迎費	120,000	34,985	29.2%	85,015	派遣・受入
	YCE生研修会	100,000	0	0.0%	100,000	
	資料費	10,000	0	0.0%	10,000	
	YCE交流会	60,000	79,960	133.3%	-19,960	ウェルカムレセプション・サマーキャンプ
	YCE助成金	500,000	200,000	40.0%	300,000	派遣5万・受入10万
	交通費	200,000	99,780	49.9%	100,220	
雑費・予備費	0	2,310	0.0%	-2,310		
小計	1,030,000	417,035	40.5%	612,965		
予備費	3,758,333	305,650	8.1%	3,452,683	ライオンズフォーラム	
合計	6,218,333	1,483,471	23.9%	4,734,862		

収入金額 6,244,994
 支出金額 1,483,471
 差引繰越金 4,761,523



2024-2025年度 決算報告書

社会福祉等助成金会計の部

(2024年7月1日-2025年6月30日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
前期繰越金	364,114	364,114	100.0%	0	
協力金	997,000	997,000	100.0%	0	1,000円×872名 500円×250名
雑収入	0	200	0.0%	200	利子等
合計	1,361,114	1,361,314	100.0%	200	

[支出の部]

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
助成金	997,000	900,000	90.3%	97,000	社会福祉等助成金
雑費	0	1,540	0.0%	-1,540	
予備費	364,114	100,000	27.5%	264,114	年次大会記念事業
合計	1,361,114	1,001,540	73.6%	359,574	

収入金額 1,361,314

支出金額 1,001,540

差引繰越金 359,774

緊急援助資金会計の部

(2024年7月1日-2025年6月30日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
前期繰越金	8,308,601	8,308,601	100.0%	0	
協力金	997,000	997,000	100.0%	0	1,000円×872名 500円×250名
支援金	0	3,062,000	0.0%	3,062,000	能登半島豪雨災害・ロス山火事など
雑収入	0	3,974	0.0%	3,974	利子等
合計	9,305,601	12,371,575	132.9%	3,065,974	

[支出の部]

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
災害義援金	1,000,000	3,062,000	306.2%	-2,062,000	能登半島豪雨災害 ロス山火事災害 LGIFへ
分担金	0	0	0.0%	0	
雑費	0	4,059	0.0%	-4,059	
予備費	8,305,601	0	0.0%	8,305,601	
合計	9,305,601	3,066,059	32.9%	6,239,542	

収入金額 12,371,575

支出金額 3,066,059

差引繰越金 9,305,516

ライオンズクエスト会計の部

(2024年7月1日-2025年6月30日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
前期繰越金	494,553	494,553	100.0%	0	
雑収入	0	229	0.0%	229	利子等
合計	494,553	494,782	0.0%	229	

[支出の部]

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
	0	0	0.0%	0	
予備費	494,553	0	0.0%	494,553	
合計	494,553	0	0.0%	494,553	

収入金額 494,782

支出金額 0

差引繰越金 494,782

2024-2025年度 貸借対照表

(2025年6月30日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金(一般会計)	3,399,284	一般会計	3,899,284
仮払金(次期CAB)	500,000		
小 計	3,899,284	小 計	3,899,284
普通預金(年次大会)	1,277,692	年次大会	1,277,692
小 計	1,277,692	小 計	1,277,692
普通預金(青少年育成)	4,761,523	青少年育成	4,761,523
小 計	4,761,523	小 計	4,761,523
普通預金(社会福祉等助成金)	359,774	社会福祉等助成金	359,774
小 計	359,774	小 計	359,774
普通預金(緊急援助資金)	9,305,516	緊急援助資金	9,305,516
小 計	9,305,516	小 計	9,305,516
普通預金(ライオンズクエスト)	494,782	ライオンズクエスト	494,782
小 計	494,782	小 計	494,782
合 計	20,098,571	合 計	20,098,571

上記の通り、2024年7月1日より2025年6月30日までの収支会計報告をいたします。

2025年 7月 1日

地区ガバナー 福田 智恵

キャビネット幹事 関 喜一

キャビネット会計 鶴山 明

2025年 7月 10日 監査の結果、適正であることを認めます。

会計監査委員 中山 斉

会計監査委員 高瀬 重嗣



2025-2026年度 中間決算報告書

一般会計の部

(2025年7月1日 - 2025年12月31日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科目	予算	実績	比率%	増減	摘要
前期繰越金	3,899,284	3,899,284	100.0%	0	
地区費	10,200,000	5,100,000	50.0%	-5,100,000	1000円×12ヶ月×850名
地区支部・家族・学生会費	1,014,000	507,000	50.0%	-507,000	500円×12ヶ月×67名 250円×12ヶ月×204名
国際本部還付金	80,000	66,258	82.8%	-13,742	
雑収入	0	148,434	0.0%	148,434	
その他の会費	2,100,000	1,528,100	72.8%	-571,900	次期役員研修会・植樹・その他
LCIF交付金	0	2,368,705	0.0%	2,368,705	
合計	17,293,284	13,617,781	78.7%	-3,675,503	

〔支出の部〕

科目	予算	実績	比率%	予算残高	摘要
ガバナー費	500,000	526,850	105.4%	-26,850	ガバナー協議会・国際会長他
会議費	1,600,000	786,126	49.1%	813,874	CAB会議他
旅費交通費	900,000	171,958	19.1%	728,042	
贈呈費	1,400,000	1,524,568	108.9%	-124,568	パナー・ガバナーピン・ネーム等
PR費	1,000,000	0	0.0%	1,000,000	地区ニュース・HP
委員会費	2,000,000	698,282	34.9%	1,301,718	
人件費	4,300,000	1,783,561	41.5%	2,516,439	事務員
通信費	500,000	222,275	44.5%	277,725	
印刷費	1,000,000	898,922	89.9%	101,078	
賃借費	1,200,000	780,000	65.0%	420,000	家賃月100,000円・倉庫月10,000円
事務所費	550,000	162,336	29.5%	387,664	
慶弔費	400,000	249,780	62.4%	150,220	
什器備品費	100,000	0	0.0%	100,000	
備品リース費	50,000	23,760	47.5%	26,240	
交際接待費	200,000	0	0.0%	200,000	
厚生費	350,000	154,553	44.2%	195,447	
エクステンション助成費	500,000	100,000	20.0%	400,000	クラブ30万円・支部5万円
(公財)日本ライオンズ	0	0	0.0%	0	
雑費	100,000	25,120	25.1%	74,880	
LCIF交付金事業	0	142,436	0.0%	-142,436	LCIF交付金事業
寄付金	0	31,312	0.0%	-31,312	LCIF寄付(複合晩餐会ドネーション分配金)
予備費	643,284	0	0.0%	643,284	
合計	17,293,284	8,281,839	47.9%	9,011,445	

収入金額 13,617,781

支出金額 8,281,839

差引繰越金 5,335,942



2025-2026年度 中間決算報告書
年次大会会計の部
 (2025年7月1日 - 2025年12月31日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科目	予算	実績	比率%	増減	摘要
前期繰越金	1,277,692	1,277,692	100.0%	0	
地区大会費	2,040,000	1,020,000	50.0%	-1,020,000	200円×12ヶ月×850名
地区支部・家族・学生会費	202,800	101,400	50.0%	-101,400	100円×12ヶ月×67名 50円×12ヶ月×204名
大会登録費	2,500,000	0	0.0%	-2,500,000	5,000円×500名
後夜祭登録費	3,000,000	0	0.0%	-3,000,000	12,000円×250名
宿泊登録費	0	0	0.0%	0	招待者他
雑収入	0	2,117	0.0%	2,117	利子等
協力金	200,000	0	0.0%	-200,000	寄付金協賛金
ゴルフ大会登録費	400,000	0	0.0%	-400,000	
合計	9,620,492	2,401,209	25.0%	-7,219,283	

〔支出の部〕

科目	予算	実績	比率%	予算残高	摘要
人件費	0	0	0.0%	0	
事務所費	0	0	0.0%	0	
印刷費	800,000	0	0.0%	800,000	パンフレット・記念誌
会場費	600,000	321,360	53.6%	278,640	
通信費	10,000	0	0.0%	10,000	
会議費	150,000	69,800	46.5%	80,200	
広告・記録費	200,000	0	0.0%	200,000	ビデオ撮影
アワード費	700,000	0	0.0%	700,000	
総務費	30,000	0	0.0%	30,000	
式典費	900,000	0	0.0%	900,000	
記念品費	500,000	0	0.0%	500,000	
食費	500,000	0	0.0%	500,000	弁当・飲み物他
後夜祭費	2,800,000	0	0.0%	2,800,000	
宿泊費	0	0	0.0%	0	来賓他
消耗品費	0	0	0.0%	0	
旅費	5,000	0	0.0%	5,000	
雑費	30,000	990	3.3%	29,010	
記念事業費	1,500,000	0	0.0%	1,500,000	
ゴルフ大会費	300,000	0	0.0%	300,000	
予備費	595,492	0	0.0%	595,492	
合計	9,620,492	392,150	4.1%	9,228,342	

収入金額 2,401,209
 支出金額 392,150
 差引繰越金 2,009,059



2025-2026年度 中間決算報告書
青少年健全育成・YCE・レオ会計の部
 (2025年7月1日 - 2025年12月31日)

[収入の部]

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	比率%	増 減	摘 要
前 期 繰 越	4,761,523	4,761,523	100.0%	0	
青 少 年 育 成 資 金	1,214,850	1,214,850	100.0%	0	1,300円 × 850名 650円 × 67名・325円 × 204名
レオ参加・登録料	20,000	24,000	120.0%	4,000	複合レオ協議会
YCE参加・登録料	20,000	0	0.0%	-20,000	
薬物乱用防止認定講師受講料	250,000	250,050	100.0%	50	
雑 収 入	0	4,118	0.0%	4,118	
合 計	6,266,373	6,254,541	99.8%	-11,832	

[支出の部]

科 目	予 算	実 績	比率%	予算残高	摘 要	
青 少 年	青少年育成活動費	360,000	162,000	45.0%	198,000	レオフォーラム助成金・平和ポスター賞
	薬物乱用防止活動費	300,000	249,480	83.2%	50,520	認定講師証・県主催研修会
	ライオンズクエスト活動費	570,000	0	0.0%	570,000	交付金拠出分担金 他
	小 計	1,230,000	411,480	33.5%	818,520	
レ オ	レオ研修会費	30,000	39,000	130.0%	-9,000	レオ協議会他
	レオ年次大会費	50,000	0	0.0%	50,000	地区・複合
	旅 費 交 通 費	230,000	0	0.0%	230,000	
	小 計	310,000	39,000	12.6%	271,000	
Y C E	YCEオリエンテーション	50,000	16,500	33.0%	33,500	
	YCE 交 流 会	160,000	20,500	12.8%	139,500	ウエルカムレセプション・サマーキャンプ
	YCE 助 成 金	500,000	0	0.0%	500,000	派遣5万、受入10万
	旅 費 交 通 費	200,000	43,420	21.7%	156,580	
	小 計	910,000	80,420	8.8%	829,580	
雑 費	10,000	3,135	31.4%	6,865		
予 備 費	3,806,373	44,800	1.2%	3,761,573	複合レオ引継会議(日光東照宮拝観料)	
合 計	6,266,373	578,835	9.2%	5,687,538		

収入金額 6,254,541
 支出金額 578,835
 差引繰越金 5,675,706

2025-2026年度 中間決算報告書
社会福祉等助成金会計の部
 (2025年7月1日-2025年12月31日)

[収入の部] (単位:円)

科目	予算	実績	比率%	増減	摘要
前期繰越金	359,774	359,774	100.0%	0	
協力金	934,500	934,500	100.0%	0	1,000円×850名 500円×67名・250円×204名
雑収入	0	321	0.0%	321	利子等
合計	1,294,274	1,294,595	100.0%	321	

[支出の部]

科目	予算	実績	比率%	予算残高	摘要
助成金	900,000	0	0.0%	900,000	社会福祉等助成金
雑費	0	0	0.0%	0	
予備費	394,274	0	0.0%	394,274	
合計	1,294,274	0	0.0%	1,294,274	

収入金額 1,294,595
 支出金額 0
 差引繰越金 1,294,595

緊急援助資金会計の部
 (2025年7月1日-2025年12月31日)

[収入の部] (単位:円)

科目	予算	実績	比率%	増減	摘要
前期繰越金	9,305,516	9,305,516	100.0%	0	
協力金	934,500	934,500	100.0%	0	1,000円×850名 500円×67名・250円×204名
支援金	0	0	0.0%	0	
雑収入	0	7,534	0.0%	7,534	利子等
合計	10,240,016	10,247,550	100.1%	7,534	

[支出の部]

科目	予算	実績	比率%	予算残高	摘要
災害義援金	1,000,000	879,000	87.9%	121,000	東南アジア豪雨災害
分担金	0	0	0.0%	0	
雑費	0	495	0.0%	-495	
予備費	9,240,016	0	0.0%	9,240,016	
合計	10,240,016	879,495	8.6%	9,360,521	

収入金額 10,247,550
 支出金額 879,495
 差引繰越金 9,368,055

ライオンズクエスト会計の部
 (2025年7月1日-2025年12月31日)

[収入の部] (単位:円)

科目	予算	実績	比率%	増減	摘要
前期繰越金	494,782	494,782	100.0%	0	
雑収入	0	402	0.0%	402	利子等
合計	494,782	495,184	0.0%	402	

[支出の部]

科目	予算	実績	比率%	予算残高	摘要
	0	0	0.0%	0	
予備費	494,782	0	0.0%	494,782	
合計	494,782	0	0.0%	494,782	

収入金額 495,184
 支出金額 0
 差引繰越金 495,184



2025-2026年度 貸借対照表

(2025年12月31日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金(一般会計)	5,281,629	一般会計	5,335,942
現金(一般会計)	54,313		
小 計	5,335,942	小 計	5,335,942
普通預金(年次大会)	2,009,059	年次大会	2,009,059
小 計	2,009,059	小 計	2,009,059
普通預金(青少年育成)	5,675,706	青少年育成	5,675,706
小 計	5,675,706	小 計	5,675,706
普通預金(社会福祉等助成金)	1,294,595	社会福祉等助成金	1,294,595
小 計	1,294,595	小 計	1,294,595
普通預金(緊急援助資金)	9,368,055	緊急援助資金	9,368,055
小 計	9,368,055	小 計	9,368,055
普通預金(ライオンズクエスト)	495,184	ライオンズクエスト	495,184
小 計	495,184	小 計	495,184
合 計	24,178,541	合 計	24,178,541

上記の通り、2025年7月1日より2025年12月31日までの収支会計報告をいたします。

2026年 1月 17日

地区ガバナー 前原 正義 

キャビネット幹事 大垣 典昭 

キャビネット会計 小林 英一郎 

2026年 1月 29日 監査の結果、適正であることを認めます。

会計監査委員 佐藤 恒一 

会計監査委員 鶴山 明 



ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第72回年次大会

アワード一覧



2025-2026年度 国際アワード

国際会長賞

クラブ会長 江 連 真 代 宇都宮マロニエLC

リーダーシップ賞

GETコーディネーター / EXT・会員増強委員長 前 田 光 之 石橋LC
クラブ会長 森 田 陽 子 宇都宮おおるり高根沢LC
青少年育成委員 坂 本 湛 子 宇都宮マロニエLC

国際会長感謝状

第一副地区ガバナー 中 山 光 明 足利LC
第二副地区ガバナー 大 橋 孝 生 小山FCLC
LCIFコーディネーター / LCIF委員長 横 田 敏 弘 石橋LC
年次大会委員長 小 池 隆 男 石橋LC
国際大会参加・環境保全・アラート委員長 倉 井 茂 雄 石橋LC
YCE委員長 佐 藤 公 彦 宇都宮ひかりLC
レオ・青少年育成委員長 氏 家 啓 治 石橋LC
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 土 屋 貴 子 宇都宮おおるり高根沢LC
年次大会実行委員長 津野田 仁 大 石橋LC
キャビネット副幹事 / 年次大会副委員長 長 尾 俊 介 芳賀益子LC



GAT感謝状

GETコーディネーター / EXT・会員増強委員長	前 田 光 之	石橋LC
GLTコーディネーター / 長期計画・指導力育成委員長	渡 邊 勇 人	黒磯LC
GMTコーディネーター / 会員増強・会員維持委員長	谷中田 悟	栃木うづまLC
GSTコーディネーター / 奉仕委員長	塩 澤 達 俊	宇都宮北LC
WYPTコーディネーター / 女性・若手会員拡大委員長	中 村 明 美	石橋LC



複合地区アワード

複合地区議長感謝状

複合地区マーケティング・PR・IT委員長	福 田 智 恵	宇都宮中央LC
複合地区環境保全・アラート委員長	三 枝 久 夫	佐野西LC
複合地区年次大会委員長	大阿久 九二男	栃木セントラルLC
複合地区GMT委員	中 山 光 明	足利LC
複合地区GLT委員	大 橋 孝 生	小山FCLC
ガバナー協議会事務局管理委員長	塩 田 秀 樹	真岡LC
ガバナー協議会事務局管理委員	大 垣 典 昭	石橋LC
ライオン誌日本語版委員	後 藤 一 男	栃木うづまLC
一般社団法人日本ライオンズ監事	石 橋 貞	足利西LC
1R1Z ゾーン・チェアパーソン	長 井 宏	足利LC
1R2Z ゾーン・チェアパーソン	北 岡 宏	佐野中央LC
2R1Z ゾーン・チェアパーソン	福 地 博 行	小山西LC
2R2Z ゾーン・チェアパーソン	酒 井 一 則	藤岡LC
3R1Z ゾーン・チェアパーソン	山 崎 昌 子	宇都宮おおり高根沢LC
3R2Z ゾーン・チェアパーソン	池 上 正 美	真岡LC
4R1Z ゾーン・チェアパーソン	中 田 佐代子	日光LC
4R2Z ゾーン・チェアパーソン	鈴 木 康 弘	那須野ヶ原LC
レオ複合地区会長	塙 千 来	宇都宮中央レオクラブ

複合地区議長・GSTコーディネーター感謝状

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード

3R2Z

宇 都 宮 河 内 L C

4R1Z

宇都宮中央レオクラブ



地区年次大会アワード ガバナー特別功労者アワード

個人賞

◆ 会員増強賞

宇都宮マロニエLC 江連真代 11名 宇都宮おおりり高根沢LC 森田陽子 10名
 小山FCLC 大橋孝生 4名 宇都宮マロニエLC 坂本湛子 4名

◆ 事業推進功労賞

第一副地区ガバナー	中山光明	足利LC
第二副地区ガバナー	大橋孝生	小山FCLC
キャビネット幹事	大垣典昭	石橋LC
キャビネット会計	小林英一郎	石橋LC
GETコーディネーター / EXT・会員増強委員長	前田光之	石橋LC
GLTコーディネーター / 長期計画・指導力育成委員長	渡邊勇人	黒磯LC
GMTコーディネーター / 会員増強・会員維持委員長	谷中田 悟	栃木うづまLC
GSTコーディネーター / 奉仕委員長	塩澤達俊	宇都宮北LC
LCIFコーディネーター / LCIF委員長	横田敏弘	石橋LC
WYPTコーディネーター / 女性・若手会員拡大委員長	中村明美	石橋LC
年次大会委員長	小池隆男	石橋LC
マーケティング・PR・IT・会則委員長	榆井将太	壬生LC
国際大会参加・環境保全・アラート委員長	倉井茂雄	石橋LC
YCE委員長	佐藤公彦	宇都宮ひかりLC
レオ・青少年育成委員長	氏家啓治	石橋LC
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長	土屋貴子	宇都宮おおりり高根沢LC
キャビネット副幹事	小野澤 康	石橋LC
キャビネット副幹事	長尾俊介	芳賀益子LC
キャビネット副幹事	吉澤敏彦	真岡LC
キャビネット副幹事	石原誉司	足利LC

◆ クラブEXT特別賞

GETコーディネーター / EXT・会員増強委員長	前 田 光 之	石橋LC
WYPTコーディネーター / 女性・若手会員拡大委員長	中 村 明 美	石橋LC
クラブ会長	高 山 仁	宇都宮河内LC
クラブ幹事	菅 原 一 浩	宇都宮河内LC

◆ クラブ支部EXT特別賞

GMTコーディネーター / 会員増強・会員維持委員長	谷 中 田 悟	栃木うづまLC
	林 敦 寿	栃木うづまLC
	関 喜 一	宇都宮中央LC

◆ LCIF推進功労賞

LCIFコーディネーター / LCIF委員長	横 田 敏 弘	石橋LC
第二副地区ガバナー	大 橋 孝 生	小山FCLC
青少年育成委員	佐々木 俊 一	足利中央LC
クラブ会長	塚 田 幸 市	栃木LC
クラブ会長	中 山 齊	栃木うづまLC

◆ ベストゾーン・チェアパーソン賞

1R1Z ゾーン・チェアパーソン	長 井 宏	足利LC
1R2Z ゾーン・チェアパーソン	北 岡 宏	佐野中央LC
2R1Z ゾーン・チェアパーソン	福 地 博 行	小山西LC
2R2Z ゾーン・チェアパーソン	酒 井 一 則	藤岡LC
3R1Z ゾーン・チェアパーソン	山 崎 昌 子	宇都宮おおりり高根沢LC
3R2Z ゾーン・チェアパーソン	池 上 正 美	真岡LC
4R1Z ゾーン・チェアパーソン	中 田 佐代子	日光LC
4R2Z ゾーン・チェアパーソン	鈴 木 康 弘	那須野ヶ原LC



ク ラ ブ 賞

◆ 最優秀賞

3R1Z 石橋LC

◆ 優秀賞

1R2Z 佐野中央LC 3R1Z 宇都宮おおるり高根沢LC
2R1Z 小山FCLC 4R1Z 宇都宮中央LC

◆ 会員増強優秀賞

【金賞】

2R1Z 小山FCLC 3R1Z 宇都宮おおるり高根沢LC
3R1Z 石橋LC

【銀賞】

2R1Z 下野LC 2R1Z 小山西LC
2R1Z 小山東LC 4R2Z 那須野ヶ原LC

【銅賞】

1R1Z 足利LC 3R2Z 真岡LC
1R2Z 田沼LC 4R1Z 日光LC
3R1Z 宇都宮LC 4R1Z 宇都宮中央LC

◆ 支部・家族会員増強優秀賞

【金賞】

2R2Z 栃木うづまLC 4R1Z 宇都宮中央LC
3R2Z 宇都宮マロニエLC

【銀賞】

該当クラブなし

【銅賞】

1R2Z 田沼LC 4R1Z 宇都宮ひかりLC
3R1Z 石橋LC

◆ 女性会員増強優秀賞

1R2Z 田沼LC 3R2Z 宇都宮マロニエLC
2R2Z 栃木うづまLC 4R1Z 宇都宮中央LC
3R1Z 宇都宮LC 4R1Z 宇都宮ひかりLC
3R1Z 石橋LC 4R2Z 那須野ヶ原LC

◆ 薬物乱用防止活動優秀賞

1R2Z	葛生LC	4R2Z	黒磯LC
2R2Z	栃木うづまLC	4R2Z	大田原LC
4R1Z	宇都宮中央LC	4R2Z	那須野ヶ原LC

◆ 青少年育成活動優秀賞

1R2Z	佐野西LC	3R2Z	宇都宮東LC
2R1Z	小山LC		

◆ YCE活動優秀賞

1R1Z	足利LC	3R1Z	石橋LC
------	------	------	------

◆ レオクラブ活動優秀賞

2R1Z	下野LC	4R1Z	宇都宮中央LC
------	------	------	---------

◆ 環境保全活動優秀賞

2R2Z	栃木うづまLC	3R2Z	宇都宮河内LC
2R2Z	栃木セントラルLC	4R1Z	宇都宮中央LC

◆ 献眼献血活動優秀賞

(献眼活動)

1R1Z	足利LC	3R2Z	真岡LC
2R1Z	下野LC	4R1Z	今市LC
2R1Z	小山東LC	4R1Z	宇都宮西LC
3R2Z	氏家LC	4R1Z	宇都宮友愛LC

(献血活動)

1R2Z	佐野中央LC	3R1Z	鹿沼高根沢LC
3R1Z	宇都宮おおるり高根沢LC	4R2Z	那須野ヶ原LC

◆ PR・SNS・クラブ会報優秀賞

3R2Z	宇都宮マロニエLC
------	-----------



◆ 小児がん支援活動優秀賞

(ヘッドネーション活動)

1R2Z 佐野西LC

(レモネードスタンド活動)

3R2Z 真岡LC 4R1Z 宇都宮西LC

4R1Z 日光LC

◆ ガバナー・エクセレンス賞

1R1Z 足利LC 3R1Z 石橋LC

1R2Z 田沼LC



LCIF協力アワード

ダイヤモンド賞(\$ 1000献金 5口以上)

1R1Z	足利LC	2R2Z	栃木LC
1R1Z	足利中央LC	3R1Z	石橋LC
2R1Z	下野LC	3R2Z	真岡LC

金賞(\$ 1000献金 3口以上)

1R2Z	佐野西LC	2R1Z	小山FCLC
1R2Z	佐野中央LC	2R2Z	栃木うづまLC

銀賞(\$ 1000献金 1口以上)

1R1Z	足利西LC	3R2Z	宇都宮マロニエLC
1R2Z	田沼LC	4R1Z	日光LC
1R2Z	葛生LC	4R1Z	宇都宮中央LC
2R1Z	小山西LC	4R2Z	黒磯LC
2R2Z	栃木セントラルLC	4R2Z	大田原LC
3R1Z	宇都宮おおるり高根沢LC	4R2Z	西那須野LC
3R2Z	宇都宮北LC	4R2Z	那須野ヶ原LC

銅賞(\$ 100献金 5口以上)

1R2Z	岩舟LC	2R2Z	大平LC
2R2Z	藤岡LC	4R1Z	宇都宮ひかりLC



キャビネット運営功労特別賞

福田智恵	宇都宮中央LC	高橋隆	岩舟LC
中山光明	足利LC	小関幸夫	佐野中央LC
大橋孝生	小山FCLC	清田明	足利西LC
水沼孝夫	真岡LC	関口恭一郎	葛生LC
三枝久夫	佐野西LC	森戸浩	田沼LC
大阿久九二男	栃木セントラルLC	根岸英夫	佐野西LC
石橋貞	足利西LC	阿部隆宏	足利中央LC
石崎義夫	栃木うづまLC	小堀義広	足利LC
後藤一男	栃木うづまLC	長井宏	足利LC
眞尾博	足利LC	北岡宏	佐野中央LC
小倉康延	下野LC	福地博行	小山西LC
蓼沼一弘	葛生LC	酒井一則	藤岡LC
植村茂敏	小山東LC	山崎昌子	宇都宮おおるり高根沢LC
大垣典昭	石橋LC	池上正美	真岡LC
小林英一郎	石橋LC	中田佐代子	日光LC
鷺山明	宇都宮中央LC	鈴木康弘	那須野ヶ原LC
佐藤恒一	壬生LC	和久井定雄	足利西LC
小野澤康	石橋LC	時田信介	岩舟LC
長尾俊介	芳賀益子LC	斎藤陽介	小山FCLC
吉澤敏彦	真岡LC	岡田佳子	栃木うづまLC
石原誉司	足利LC	仲澤佳子	鹿沼高根沢LC
鈴木佑介	足利LC	高山仁	宇都宮河内LC
前田光之	石橋LC	高富善明	藤岡LC
渡邊勇人	黒磯LC	菅原一浩	宇都宮河内LC
谷中田悟	栃木うづまLC	今泉万里	宇都宮西LC
塩澤達俊	宇都宮北LC	植竹隆志	足利西LC
横田敏弘	石橋LC	望月政英	小山LC
中村明美	石橋LC	小林雅之	宇都宮おおるり高根沢LC
小池隆男	石橋LC	佐藤妙子	宇都宮中央LC
榆井将太	壬生LC	齋川勝	佐野西LC
倉井茂雄	石橋LC	増田敏行	下野LC
佐藤公彦	宇都宮ひかりLC	馬場伸裕	宇都宮LC
氏家啓治	石橋LC	飯沼泰佑	西那須野LC
土屋貴子	宇都宮おおるり高根沢LC	佐々木俊一	足利中央LC
津野田仁大	石橋LC	鈴木啓司	栃木LC
永嶋浩太郎	小山FCLC	坂本湛子	宇都宮マロニエLC
長竹孝二	足利LC	星野岳央	那須野ヶ原LC



ガバナーズ特別アワード

(45年以上在籍者)

石橋 貞	(足利西LC)	高田 勝子	(栃木LC)
水野 省造	(佐野LC)	水沼 タミ子	(栃木LC)
小野 節	(栃木LC)	小川 照男	(真岡LC)
小林 ミヤ子	(栃木LC)	近嵐 藤枝	(日光LC)

永年クラブ在籍特別アワード

(在籍30年以上で70歳以上 表彰は在籍中1回のみ)

宗村 裕之	(足利西LC)	野中 修	(佐野西LC)
大美賀 優	(足利中央LC)	神山 正弘	(小山東LC)
野城 晴美	(足利中央LC)	鈴木 克男	(小山東LC)
島田 久雄	(足利中央LC)	水沼 稔	(真岡LC)
須藤 忠広	(佐野LC)	田口 英機	(日光LC)
飯塚 茂	(葛生LC)	稲 寿	(宇都宮中央LC)
廣瀬 時男	(佐野西LC)		



MJF(1000ドル)献金した会員

石原 誉 司 (足利LC)	谷中田 悟 (栃木うづまLC)
中山 光 明 (足利LC)	後藤 一 男 (栃木うづまLC)
長井 宏 (足利LC)	松本 政 則 (大平LC)
眞尾 博 (足利LC)	大阿久 九二男 (栃木セントラルLC)
山口 広明 (足利LC)	大田和 剛 (栃木セントラルLC)
清田 明 (足利西LC)	大垣 典 昭 (石橋LC)
石橋 貞 (足利西LC)	奥 謙 二 (石橋LC)
阿由葉 美登利 (足利中央LC)	小野澤 康 (石橋LC)
佐々木 俊 一 (足利中央LC)	倉井 茂 雄 (石橋LC)
周藤 吉 司 (足利中央LC)	小池 隆 男 (石橋LC)
石川 福次郎 (足利中央LC)	小林 英一郎 (石橋LC)
野城 晴 美 (足利中央LC)	前田 光 之 (石橋LC)
森戸 彦 浩 (田沼LC)	前原 正 義 (石橋LC)
塩田 彦 之 (葛生LC)	山口 貴 明 (石橋LC)
蓼沼 一 弘 (葛生LC)	横田 敏 弘 (石橋LC)
田名網 学 (葛生LC)	氏家 啓 治 (石橋LC)
三枝 久 夫 (佐野西LC)	小平 英 樹 (石橋LC)
齋川 勝 (佐野西LC)	津野田 仁 大 (石橋LC)
高橋 孝 之 (佐野西LC)	中村 明 美 (石橋LC)
大島 錦 二 (佐野中央LC)	土屋 貴 子 (宇都宮おおり高根沢LC)
北岡 宏 (佐野中央LC)	森田 陽 子 (宇都宮おおり高根沢LC)
小関 幸 夫 (佐野中央LC)	塩澤 達 俊 (宇都宮北LC)
増田 敏 行 (下野LC)	野澤 京 子 (宇都宮北LC)
新井 裕 介 (下野LC)	水沼 孝 夫 (真岡LC)
近藤 茂 (下野LC)	佐藤 昭 彦 (真岡LC)
小河 康 延 (下野LC)	仙波 工 (真岡LC)
河野 慶 太 (下野LC)	館野 育 大 (真岡LC)
藤沼 秀 夫 (下野LC)	塩田 秀 樹 (真岡LC)
福地 博 行 (小山西LC)	江連 真 代 (宇都宮マロニエLC)
斎藤 陽 介 (小山FCLC)	坂本 湛 子 (宇都宮マロニエLC)
永嶋 浩太郎 (小山FCLC)	中田 佐代子 (日光LC)
大橋 孝 生 (小山FCLC)	近嵐 藤 枝 (日光LC)
鈴木 啓 司 (栃木LC)	福田 智 恵 (宇都宮中央LC)
塚田 幸 市 (栃木LC)	渡邊 勇 人 (黒磯LC)
長谷川 隆 (栃木LC)	高瀬 重 嗣 (大田原LC)
水沼 敬 司 (栃木LC)	高木 村 茂 (西那須野LC)
中山 齊 (栃木うづまLC)	鈴木 康 弘 (那須野ヶ原LC)

※分割MJF \$1000達成者を含む



ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第72回年次大会

大会登録者名簿



第72回年次大会登録者

順不同
◎代議員

1R	1Z	足利(23名)	浅古 浩之 小堀 義広 中山 光明 阿彌 幸子 茂木 晴代	安藤 光夫 齋藤 恒夫 中山 桂子 安藤 泰子 若林 英世	石橋 清 ◎鈴木 佑介 長竹 孝二 石橋 典子 中村 博一	◎石原 誉司 出原 俊弘 ◎眞尾 博 津久井 玲子	小野里 昌勝 ◎長井 宏 山口 広 眞尾 久美子
		足利西(6名)	◎石橋 貞 清田 和江	石橋 理延子	◎和久井 定雄	◎佐取 潤一	清田 明
		足利中央(4名)	◎佐々木 俊一	大美賀 優	◎阿部 隆宏	島田 久雄	
	2Z	佐野(6名)	◎須藤 忠広 岡田 律雄	川崎 元	武藤 加代子	島田 英幸	和久井 玲子
		田沼(5名)	◎森戸 浩	◎石橋 勉	澤田 裕之	慶野 学	石橋 功
		葛生(9名)	◎蓼沼 一弘 藤掛 信也	◎塩田 彦之 関口 一夫	塩田 和子 関口 恭一郎	◎田名網 学 飯塚 茂	萱原 元
		佐野西(7名)	◎須藤 卓朗 廣瀬 時男	◎高橋 孝之 ◎三枝 久夫	◎田村 桂介	野村 栄一	野中 修
		佐野中央(8名)	◎大島 錦二 山本 正明	阿部 慶臣 荻野 邦一	◎北岡 宏 小暮 博志	小関 幸夫	荒畑 久子
		岩舟(2名)	◎小林 紀博	倉島 充			
	2R	1Z	小山(2名)	◎館野 三代吉	望月 政英		
下野(15名)			◎小倉 康延 小野瀬 泰弘 瀬尾 佳三	◎新井 裕介 河野 慶太 藤沼 秀夫	◎生澤 晃 近藤 茂 宮崎 政則	海老原 邦芳 齋藤 清美 ◎結城 一彦	岡本 晃 島田 圭一郎 峯 雅士
小山東(6名)			◎田中 利男 渡辺 正通	◎比留間 国良	◎島田 丈彰	竹内 一利	苅部 勉
小山西(3名)			◎細野 大樹	谷平 基将	福地 博行		
小山城南(1名)			◎福嶋 伸浩				
小山FC(17名)			◎長 伸久 中屋 大 稲葉 俊祐 大木 英憲	◎綾部 篤 外川 大 吉新 昇弘 田所 正	◎大橋 孝生 荒川 純司 須賀 修一	斎藤 陽介 岩井 一博 森島 大輔	永嶋 浩太郎 倉持 寛 重田 和弘
2Z		栃木(6名)	◎塚田 幸市 渡部 俊一	◎鈴木 啓司	加藤 陽一郎	長谷川 隆	高橋 勇雄
		藤岡(3名)	◎酒井 一則	◎鯉沼 毅明	◎前田 智史		
		栃木うづま(8名)	◎中山 斉 ◎中島 久夫	◎後藤 一男 堀江 清貴	◎岡田 豊 ◎大沼 正広	谷中田 悟	◎荻原 満
		大平(8名)	◎松本 政則 天谷 国道	粕尾 栄之 岩崎 淳子	◎島田 耕輔 田村 誠志	田村 英則	滝田 賢一
栃木セントラル(11名)	◎大田和 剛 竹澤 秀隆 篠原 賢治	◎福島 吉宏 若林 利久	◎高久 秀明 須田 洋博	◎高岩 春雄 渡辺 満雄	◎大阿久 九二男 小林 輝晶		
3R	1Z	宇都宮(14名)	◎馬場 伸裕 花井 可奈子 櫻井 園巳	◎星本 英里 木崎 秀郁 宇多川 久美子	水沼 寛樹 齋藤 孝和 石月 裕晃	荒木 航 中山 憲子 須賀 尚行	武内 忍 野沢 力
		石橋(31名)	小池 隆男 ◎大垣 典昭 ◎小野澤 康 須藤 剛 石井 康太郎 西本 由利子 前原 民子	横田 敏弘 橋本 安正 小平 英樹 青柳 敬之 高山 和典 中村 明美	倉井 茂雄 ◎前原 正義 ◎小林 英一郎 津野田 仁大 廣瀬 高広 小島 孝政	氏家 啓治 貝木 幸男 前原 裕子 金井 忍 大関 貴志 渡邊 武彦	奥 謙二 前田 光之 山口 貴明 矢野 伸之右 大島 義和 奥田 貴紀



3R	壬生(11名)	◎前原 芳一 荒川 清 吉田 俊夫	佐藤 恒一 君島 充宣	高山 文雄 楡井 将太	濱田 博 疋田 拓也	早乙女 信広 寺内 啓悟
	宇都宮おおもり高根沢(19名)	森田 陽子 高橋 裕子 高橋 克法 鈴木 正一	小林 雅之 鈴木 敬 坂入 一史 小島 妙子	◎山崎 昌子 若林 めぐみ 谷中 恵子 小堀 延夫	橋本 文夫 土屋 貴子 有路 千秋 親松 孝子	松野 文武 湯澤 秀之 金藤 利彰
	1Z 鹿沼高根沢(11名)	◎仙波 清之 渡辺 明子 藤田 京子	仲澤 佳子 石川 実	猪股 貴 大森 利恵	川淵 和子 見目 政子	林 利朗 薄田 慎吾
	芳賀益子(22名)	◎長尾 俊介 大塚 雄稀 瀬尾 光洋 瀬尾 郷 塚本 貴郎	◎仲山 貴士 湧井 洋 鈴木 豊 添谷 恭平 手塚 浩美	加藤 靖博 和田 進一 榎田 大介 鈴木 隆志	檜山 賢一 小林 正典 矢島 大輔 大久保 元彰	飯塚 耕平 大岩 正通 山崎 純 牛院 真耶
	宇都宮東(14名)	◎長谷川 誠二 山田 みやこ 増淵 文夫	若目田 研一 大金 剛中 加藤 啓子	高松 博司 羽鳥 賢治 鈴木 久子	大金 順子 福田 典孝 甘利 知子	鈴木 國勝 李 珉昊
	宇都宮北(12名)	◎塩澤 達俊 氏家 あゆみ 菅原 諭	野澤 秀属 鈴木 澄子 寥 培岑	野澤 京子 高橋 和子	松尾 哲子 山本 敏子	大野 里美 田嶋 富夫
	氏家(11名)	◎福田 克之 高橋 彰 西川 鎮央	佐々木 啓祐 天女目 聡	桜井 伸彰 花塚 隆志	添田 敏夫 添田 仁男	桐原 功 佐藤 俊之
	2Z 真岡(30名)	◎水沼 孝夫 山中 みゆき ◎館野 育大 古橋 直人 吉野 里絵子 水沼 稔	塩田 秀樹 ◎佐藤 昭彦 西城 政行 市村 俊幸 仙波 英夫 太田 信人	加藤 直人 木村 貢一郎 中田 将司 浅野 純一 片岡 祥二 細野 文雄	濱野 和巳 ◎池上 正美 吉澤 敏彦 斎藤 和生 仙波 工 大滝 泰一	高橋 昇 荻野 博志 秋山 智 菊地 幸子 小川 照男 石崎 光一
	宇都宮河内(11名)	◎高山 仁 根本 孝 五月女 裕久彦	上野 将行 矢野 隆昭	都築 博 河野 洋光	大島 博文 瀬下 充広	法師人 泰夫 井上 卓
	宇都宮マロニエ(12名)	◎江連 真代 古田 文子 篠原 春枝	三尾谷 文子 宮坂 愛子 中山 昌子	山口 聡子 福富 洋子	坂本 湛子 南 わこ	大谷 和江 松岡 陽子
	宇都宮ワイン(4名)	小崎 正浩	石下 靖	坂本 明史	佐藤 統	
	4R	日光(5名)	中村 仁美	近嵐 藤枝	◎中田 佐代子	石原 正章
宇都宮中央(8名)		◎福田 智恵 小平 光志	◎鶴山 明 関 喜一	◎佐藤 妙子 埴 尚恵	◎北條 浩之	◎石井 信行
今市(7名)		◎渡辺 雄介 佐々木 稔	◎菅沼 章仁 川崎 和人	◎村上 正明	磯部 尚士	吉岡 賢二
宇都宮西(3名)		◎牧野 昌敏	防木 弘美	今泉 万里		
宇都宮ひかり(2名)		◎森田 晃光	佐藤 公彦			
宇都宮友愛(6名)		◎市川 大士 相良 和也	海老原 淳	高橋 一斗	薄井 寿男	小川 幸恵
2Z 黒磯(6名)		◎渡邊 勇人 月江 正太郎	◎潮田 陽介	◎井上 晃行	大森 健也	阿部 寿一
大田原(4名)		◎高瀬 重嗣	猪瀬 泰蔵	天野 伸司	高木 義博	
西那須野(5名)		◎木村 茂	◎君島 将之	小宮 満夫	佐藤 幹雄	菊池 昭二
那須野ヶ原(6名)		◎星野 岳央 ◎鈴木 康弘	櫻井 誠	高久 直人	瀬戸 鐵雄	高久 新治

本名簿は2026年4月1日現在のものです。
表記上の誤りがありましたら、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

物故会員ご尊名

2025年	3月	24日	故	L	福田 幸信	今市
	4月	8日	故	L	増田 貞貴	日光
	4月	11日	故	L	笹沼 昭司	氏家
	5月	5日	故	L	須田 康則	宇都宮東
	5月	28日	故	L	鳩山 和子	小山東
	5月	30日	故	L	村田 有弘	宇都宮東
	9月	12日	故	L	田口 吉作	藤岡

(2025年3月～2026年2月)

物故会員に謹んでご冥福を祈り、併せてご遺族のご多幸を心から
ご祈念申し上げます。



DIST.333-B



ライオンズクラブ国際協会333-B地区

第72回年次大会

ライオンズクラブ国際協会
333-B地区
キャビネット事務局

〒320-0063

栃木県宇都宮市陽西町1番37号
TEL:028-627-0012 FAX:028-627-0019
E-mail: cabinet@lions-333b.org